HL-5280DW
かんたん設置ガイド

はじめにお読みください

Step1
お使いになる前に

Step2
プリンタの準備をする

Step3
パソコンに接続する

Windowsの場合　Macintoshの場合

準備完了

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1. 「画面で見るマニュアル(ユーザーズガイド）」の「困ったときは」で調べる
2. サポート　ブラザー　検索　ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる http://solutions.brother.co.jp/
3. お客様相談窓口で相談 [ブラザーコールセンター] 0120-590-382
受付/9:00～20:00（土曜・祝日～17:00）
※日曜・当社指定休日は除きます。
ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

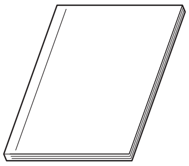
オンラインユーザー登録 ▶https://regist.brother.jp/

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

取扱説明書の構成

本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

かんたん設置ガイド（本書）



必ず本書からお読みください。
プリンタを使えるようにするための準備について記載しています。

画面で見るマニュアル
（ユーザーズガイド）
（CD-ROM）



付属の CD-ROM には、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」が HTML 形式と PDF 形式で収録されています。
「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」には、プリンタの使いかたやメンテナンス方法、困ったときの対処方法などを記載しています。

- HTML 形式：おもにパソコン上で閲覧するときにご使用ください。
- PDF 形式：全ページ印刷したいときにご使用ください。

また、「かんたん設置ガイド」（本書）も PDF 形式で収録されています。

Windows の場合

- パソコンにプリンタドライバをインストールすると、Windowsのスタートメニューから HTML 形式の「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-5280DW］－［画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）］を選んでください。
- PDF 形式の「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」を閲覧するときは、付属の CD-ROM のトップメニューから［ユーザーズガイド］を選んでください。

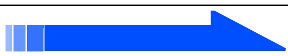
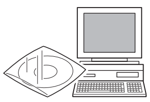
Macintosh の場合
①CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットします。
②［Documentation］－［Users Guide］の順にフォルダをダブルクリックします。
③HTML 形式：［UR_HTM70_80］フォルダをダブルクリックして、［usrjpn.html］ファイルを開いてください。
PDF 形式：［usrjpn70_80.pdf］ファイルを開いて下さい。

最新の「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」,「かんたん設置ガイド」は、ブラザーソリューションセンター（**http://solutions.brother.co.jp/**）からダウンロードできます。

本書のみかた

■ 本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先などを記載しています。
	取扱説明書への参照先を記載しています。

各部の名称



液晶ディスプレイ

プリンタの状態などを示すメッセージが表示されます。

Data LED（オレンジ色）

現在の本機の状態を示します。

- 点灯　プリンタメモリに未処理の印刷データが残っています。
- 点滅　パソコンからデータを受信中かデータを処理中か、またはデータを印刷中です。
- 消灯　プリンタメモリに未処理の印刷データは残っていません。

メニューボタン

+　このボタンを押すと設定メニュー画面が先にすすみます。
-　このボタンを押すと設定メニュー画面が逆方向にすすみます。
Set　操作パネルの設定メニューに入ります。
選択したメニューや設定を確定します。
Back　設定メニューが 1 つ前のレベルに戻ります。

Reprint ボタン

再印刷（リプリント）機能が使用できます。

画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）第 1 章をご覧ください。

再印刷機能をご使用の際には、メモリを増設することをおすすめします。

Job Cancel ボタン

印刷を中止して用紙を排出します。

Go ボタン

操作パネルの設定メニューや再印刷設定から復帰します。
エラーメッセージを解除します。
印刷を一時停止したり、再開したりします。

詳細は、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」「操作パネルの使いかた」をお読みください。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
! お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水場で使ってはいけないこと」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「必ずアース線を接続すること」を示しています。		「特定しない危険通告」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。
	「火傷の危険があること」を示しています。		

注意

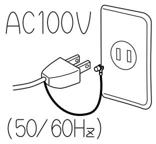
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）フリーダイヤル 0120-590-382」までご連絡ください。
- お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- かんたん設置ガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブへご注文ください。

電源についてのご注意

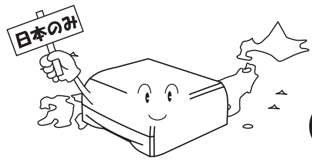
火災や感電、やけど、故障の原因になります。

警告

● 電源は AC100V 、50Hz または 60Hz でご使用ください。



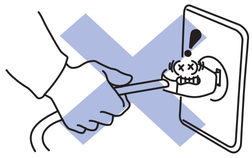
● 日本国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



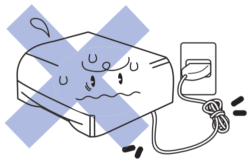
● ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。



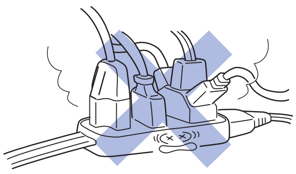
● 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体(金属でない部分)を持って抜いてください。



● 電源コードを破損するようなことはしないでください。
以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 加工する
- 高温部に近づける
- ねじる
- 重いものをのせる
- 金属部にかける
- 壁に押しつける
- 無理に曲げる
- 引っ張る
- たばねる
- 挟み込む
- 折り曲げをくり返す

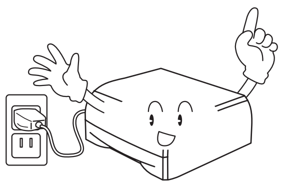


● タコ足配線はしないでください。



● 電源プラグや AC アダプタは根元まで確実に差し込んでください。

● 傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



● 保護アース線のない延長用コードを使用しないでください。保護機能が無効になります。

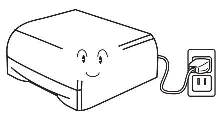
● 同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本製品に使用しないでください。

● DC電源またはインバータ（DC-AC 変換装置）を接続してのご使用は絶対におやめください。
火災、感電の原因になります。

● 必ずアース線を接続してください
万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本製品を守るため、アース線を接続してください。
アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチを OFF にし、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。

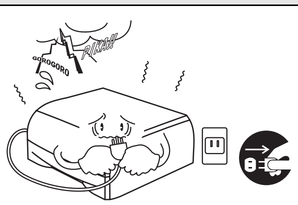
● 接続するところ
例)
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第 3 種）が行われているアース端子

● 絶対に接続してはいけないところ
例)
- 電話専用アース線
- 避雷針
- ガス管



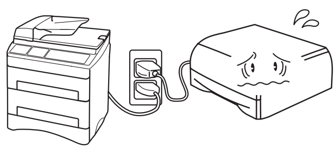
注意

● 雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。



! お願い

● 電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などと同じ電源は避けてください。

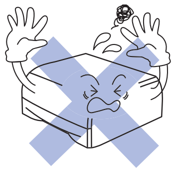


このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障、変形の原因となります。

警告

● **湿度の高い場所、水のかかる場所 浴室や加湿器などのそば**



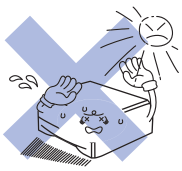
● **医療用電気機器の近くでは使用しないでください。**

本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

注意

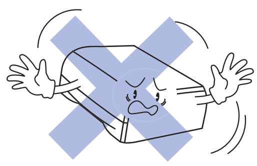
● **温度の高い場所**

直射日光の当たるところ、暖房設備などのそば



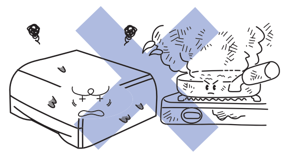
● **不安定な場所、傾いた場所**

ぐらついた台の上や傾いたところ



● **油飛びや湯気の当たる場所**

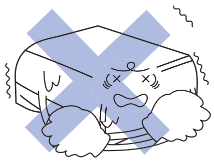
調理台などのそば



! お願い

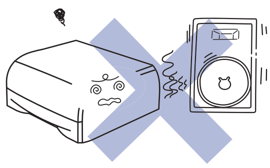
● **いちじるしく低温な場所**

製氷倉庫など



● **磁気の発生する場所**

テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど



● **高温、多湿、低温の場所**

本製品をご使用いただける環境の範囲は次の通りです。

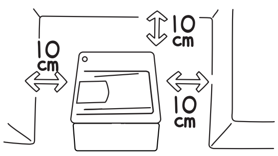
温度：10 ～ 32.5 ℃

湿度：20 ～ 80％

（結露なし）

● **壁のそば**

本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



● **急激に温度が変化する場所**

● **風が直接あたる場所（クーラー、換気口など）**

● **ホコリ、鉄粉や振動の多い場所**

● **揮発性可燃物やカーテンに近い場所**

● **じゅうたんやカーペットの上**

● **換気の悪い場所**

換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。（放散については、10 ページを参照してください。）

快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

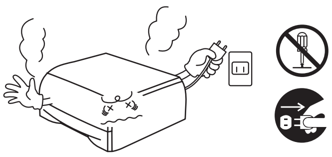
もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

警告

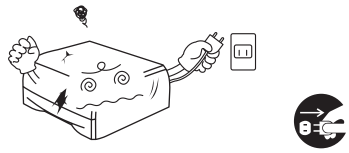
● **煙が出たり、異臭がしたとき**

すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



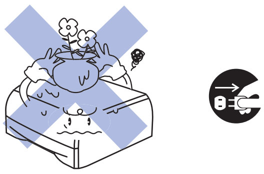
● **本製品を落としたり、破損したとき**

電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



● **本体内部に水が入ったとき**

本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないように注意してください。万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



● **本体内部に異物が入ったとき**

電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



● **電源プラグやインレットに水などの液体がかかったとき**

電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

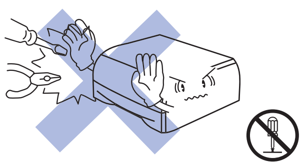
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

警告

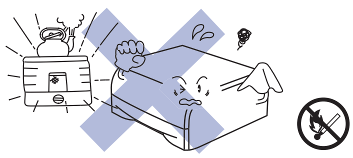
● **分解、改造はしないでください。**

修理などはコールセンターにご相談ください。火災、感電の原因となります。

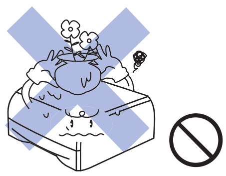


● **火気を近づけないでください。**

故障や火災・感電の原因となります。



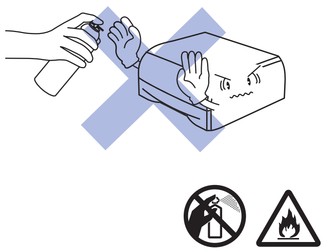
● **本製品の上に水、薬品などを置かないでください。**



● **本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。**

可燃性スプレーの例
- ほこり除去スプレー
- 殺虫スプレー
- アルコールを含む除菌・消臭スプレーなど
- アルコールなどの有機溶剤や液体

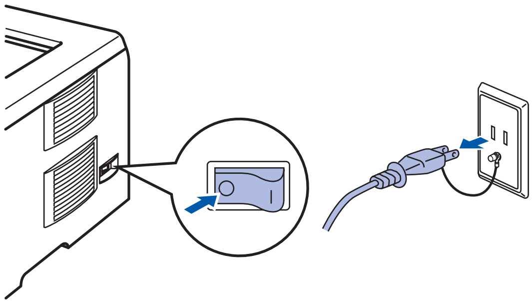
本製品の掃除のしかたは、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「クリーニング」をお読みください。



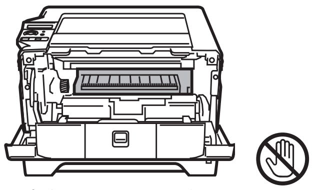
警告（つづき）

- 差し込み部のホコリなどは定期的に拭き取ってください。電源コードをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。

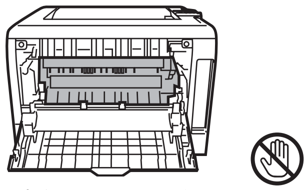
- 本体内部には、電圧の高い箇所があります。本製品を清掃するときは、必ず電源を OFF にし、コンセントから電源コードを抜いてください。



- 本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、右図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

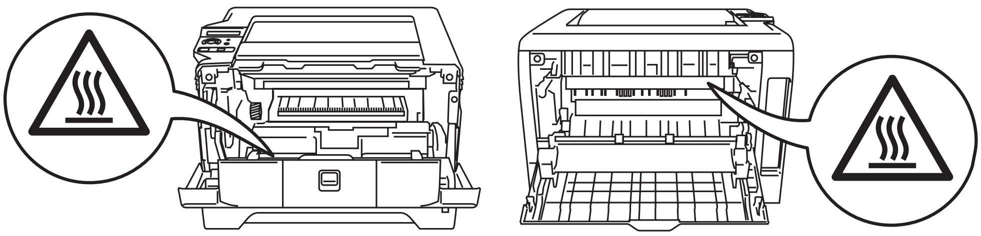


本体内部（前面）



本体内部（背面）

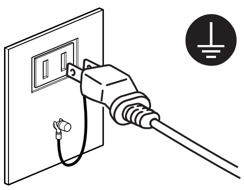
- 本製品には下図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。



注意

- **アース線について**

  万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本製品を守るため、アース線を取り付けてください。



- **クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。**

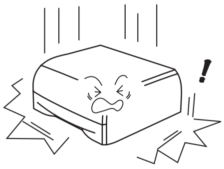
  シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面が損傷を受けたり、火災の原因になります。

- **アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。**

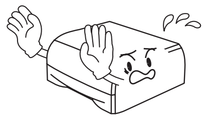
  本体およびドラムユニットに損傷を与えます。

! お願い

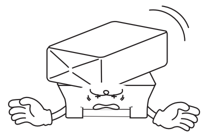
- 落下、衝撃を与えないでください。



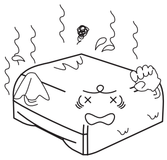
- 動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください



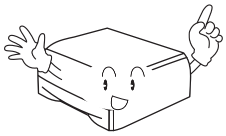
- 本製品の上に物を置かないでください。



- 室内温度を急激に変えないでください。
  本体内部が結露する恐れがあります。



- 指定以外の部品は使用しないでください。



- 本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。

- お買い上げいただいた本製品を廃棄する際、事業所等でご使用の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でご使用の場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

トナーについて

健康障害や火災の原因になります。

警告

- トナーカートリッジを無理に開けないでください。トナーが漏れる恐れがあります。

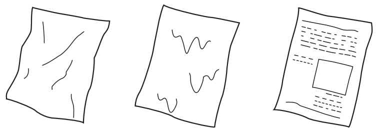
- 市販の家庭用掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内で粉じん発火し、爆発したり火災の原因になります。

- トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
  万一、お子様がトナーを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

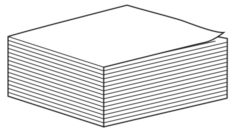
- 漏れたトナーを誤って吸引しないよう、また皮膚や目などに付着しないよう、注意してください。
- 衣服や皮膚に付着した場合
  石けんを使って水でよく洗い流してください。
- 吸引した場合
  新鮮な空気の場所へ移動し、多量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があれば医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合
  口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合
  すぐに流水でよく洗ってください。刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

! お願い

- **使用する用紙にはご注意ください。**
  しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。



- **保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。**



規格

■ 物質エミッションの放散に関する認定基準について

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2.0」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。
（トナーは本製品用に推奨しております TN-35J/37J を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法：JBMS-66 に基づき試験を実施しました。）
オゾン：0.02mg/m^3 以下　粉塵：0.075mg/m^3 以下　スチレン：0.07mg/m^3 以下

■ VCCI 規格

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビジョン受信機に近づけて使用されますと受信障害を引き起こすことがあります。
「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」に従って、正しい取り扱いをしてください。

■ 無線 LAN ご使用時の注意点

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、「お客様相談窓口」にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーテイションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「お客様相談窓口」へお問い合わせください。

■ Wi-Fi Alliance 認定取得

本製品は、Wi-Fi Alliance に認定された IEEE 802.11b/802.11g 対応製品です。　Wi-Fi Alliance や Wi-Fi 対応製品についての情報は http://www.wi-fi.org.（英語表示のみ）を参照してください。

■ レーザーに関する安全性

本製品は、米国において「保健および安全に関する放射線規正法」（1968 年制定）に従った米国厚生省（DHHS）施行規準でクラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザが操作しているときにレーザー光が製品から漏れることはありません。

警告

（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。
レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■ 電源高調波

本機器は、社団法人日本事務機器工業会が定めた複写機及び類似の機器の高調波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

目次

STEP1

お使いになる前に

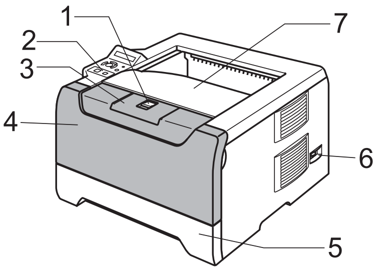
本機を箱から出し、付属品の確認を行います。

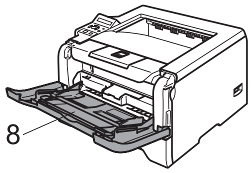
1 付属品を確認する	… 同梱物を確認します
2 CD-ROMの内容	… 付属のCD-ROMの内容を確認します
3 動作環境	… パソコン側で必要な動作環境を確認します
4 CD-ROMを起動する	… CD-ROMを起動してプリンタの準備に入ります。

1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品がそろっていることを確かめてください。本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口（コールセンター）☎ 0120-590-382」にご連絡ください。

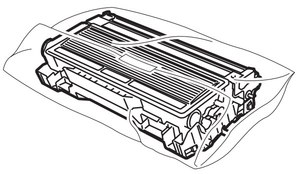
● プリンタ本体



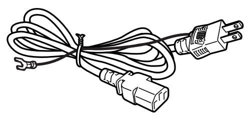


1 フロントカバーリリースボタン
2 操作パネル
3 上面排紙トレイ用紙ストッパー
4 フロントカバー
5 用紙トレイ
6 電源スイッチ
7 上面排紙トレイ
8 多目的トレイ（**MP** トレイ）

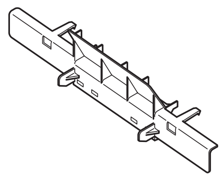
● ドラムユニット
（トナーカートリッジ含む）



● 電源コード

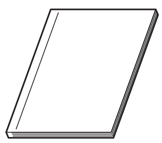
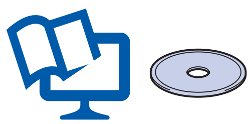


● はがき印刷サポート



警告	梱包用のビニール袋は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどをしたときに、口や鼻をふさぎ窒息する恐れがあります。

● 取扱説明書

かんたん設置ガイド（本書）	画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）（CD-ROM に入っています）
	

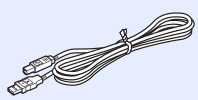
注意

■ プリンタ本体とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。下記のいずれかの市販のケーブルをお買い求めの上、お使いください。

〇USB ケーブル
USB ケーブルは長さが 2m 以下のものをお使いください。

〇パラレルケーブル
パラレルケーブルは長さが 2m 以下のものをお使いください。
IEEE1284 に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。

〇ネットワークケーブル
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。



■ 箱を開けたときは

箱から本機を取り出したときは、シールやカバーを外してください。
また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

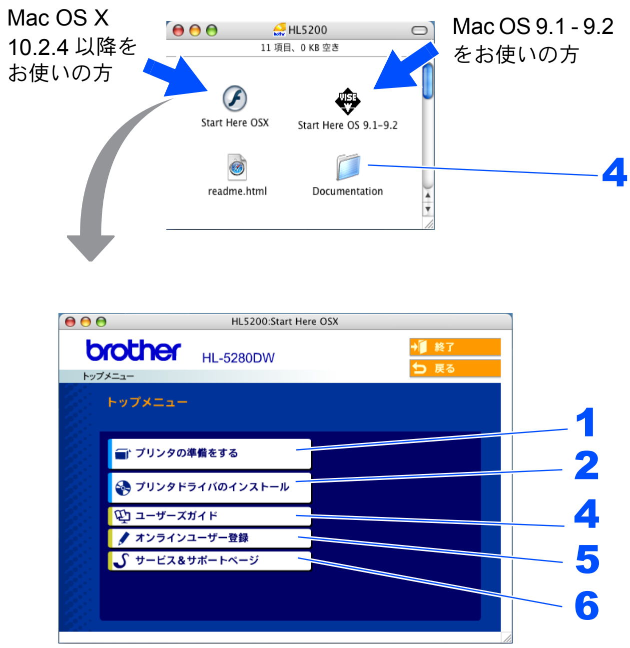
2 CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

Windows



Macintosh



1　プリンタの準備をする

プリンタの準備をアニメーションで説明します。

2　プリンタドライバのインストール

プリンタドライバをインストールできます。
［プリンタドライバのインストール］からプリンタドライバをインストールする場合は、Windows は標準プリンタドライバ、Macintosh はブラザーレーザードライバがインストールされます。

3　その他のインストール

ネットワーク印刷ソフトウェア、Linux ドライバ（要インターネット接続）等をダウンロードできます。

4　ユーザーズガイド /Documentation

プリンタの「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」をご覧いただけます。

■ **Windows の場合**

HTML 形式の「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」は、プリンタドライバをインストールする際に自動的にインストールされます。Windows 画面の［スタート］-［プログラム］-［ Brother HL-5280DW ］-［画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）］からご覧いただけます。
「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」のインストールを希望しない場合は、プリンタドライバのインストールの際に［カスタムインストール］を選び画面の指示に従ってください。

5　オンラインユーザー登録

インターネット経由でユーザー登録を行います。

6　サポートページ

http://solutions.brother.co.jp はお客様サポートホームページです。
本機の最新情報を閲覧したり、最新のプリンタドライバや「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」のダウンロードが行えます。
インターネット接続が必要です。

> 視覚に障害のある方へ
> スクリーンリーダー対応のファイルをご利用いただけます。同梱の CD-ROM の中から "readme.html" をご覧ください。

3 動作環境

プリンタをパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

Windows

OS ／ CPU ／メモリ
Windows 95/98/98SE 486/66 MHz 以上 / 8MB（推奨 16MB）以上 Windows NT4.0 Intel Pentium 75 MHz 以上 / 16MB（推奨 32MB）以上 Windows 2000 Professional Intel Pentium 133 MHz 以上 / 64MB（推奨 128MB）以上 Windows Me Intel Pentium 150 MHz 以上 / 32MB（推奨 64MB）以上 Windows XP Home Edition / Professional Intel Pentium 300 MHz 以上 / 128MB 以上 Windows XP Professional x64 Edition AMD Opteron、AMD Athlon 64、EM64T に対応した Intel Xeon、Intel Pentium4 / 256MB 以上
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
Web ブラウザ
Microsoft Internet Explorer 4 以上が必要です。 ※ Microsoft Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェース
● Hi-Speed USB 2.0 ● パラレル ● ネットワークケーブル ※ USB ケーブル、パラレルケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB　ケーブル、パラレルケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応している場合は、Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。 （Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。） ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。 ※ Windows 95 および Windows NT4.0 は、USB をサポートしていません。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

Windows 2000 Professional, XP/Windows NT4.0 を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。

Macintosh

OS ／ CPU ／メモリ
Mac OS 9.1 ～ 9.2 Mac OS X 10.2.4 以降
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
インターフェース
● Hi-Speed USB 2.0 ● ネットワークケーブル ※ USB ケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB ケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応している場合は、Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。 （Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。）

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

注意

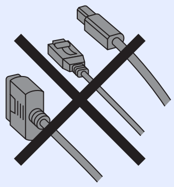
■ Mac OS X 10.2 をお使いの場合は、Mac OS X 10.2.4 以降へのアップグレードが必要となります。

4 CD-ROM を起動する

Windows

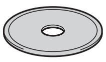
注意

■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



1 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

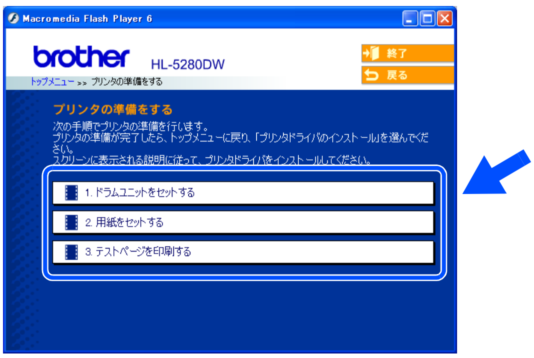
オープニング画面が自動的に現われます。



2 **［プリンタの準備をする］をクリックします。**



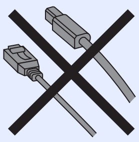
3 **画面の手順に従って、プリンタの準備を行ってください。本書の 20~22 ページでもご覧いただけます。**



Macintosh

注意

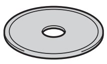
■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。

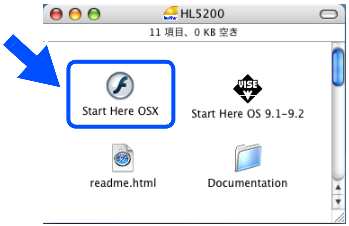


1 **Mac OS 9.1~9.2 をお使いの場合は、17 ページへおすすみください。**
Mac OS 10.2.4 以降をお使いの場合は、CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。［HL5200］アイコンををダブルクリックします。

オープニング画面が自動的に現われます。

2 **［Start Here OSX］をダブルクリックします。**

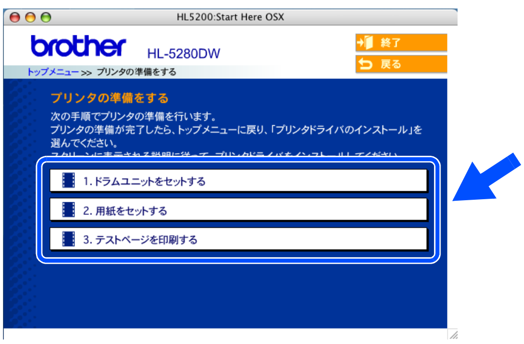




3 **［プリンタの準備をする］をクリックします。**



4 **画面の手順に従って、プリンタの準備を行ってください。本書の 20~22 ページでもご覧いただけます。**



STEP2

プリンタの準備をする

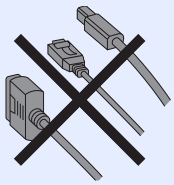
プリンタ本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかテストします。

1 ドラムユニットをセットする	… 本機にドラムユニットを取り付けます
2 用紙をセットする	… 用紙トレイに用紙を入れます
3 テストページを印刷する	… テストページを印刷します

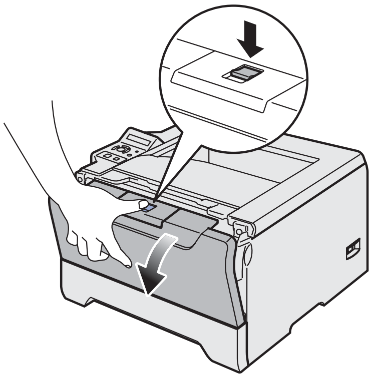
1 ドラムユニットをセットする

注意

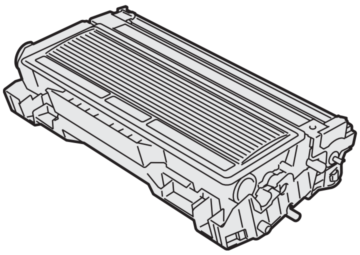
■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



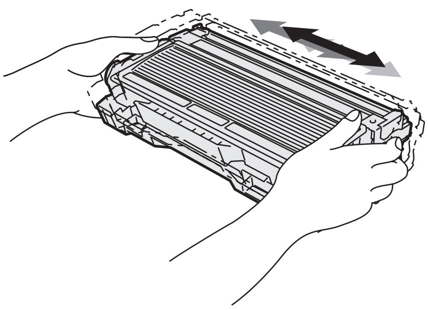
1 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。



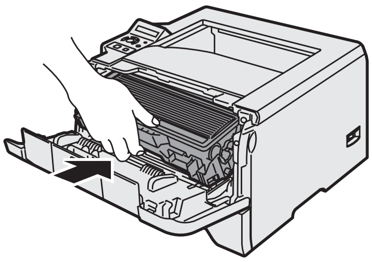
2 ドラムユニットを袋から出します。



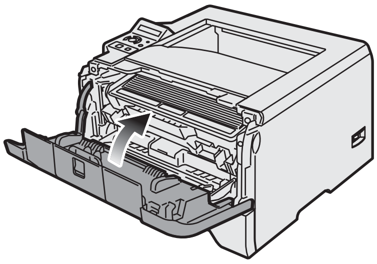
3 トナーが均一になるように、左右に数回ゆっくり振ります。



4 ドラムユニットをプリンタにセットします。

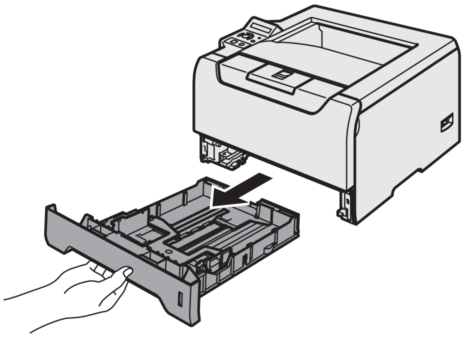


5 フロントカバーを閉じます。

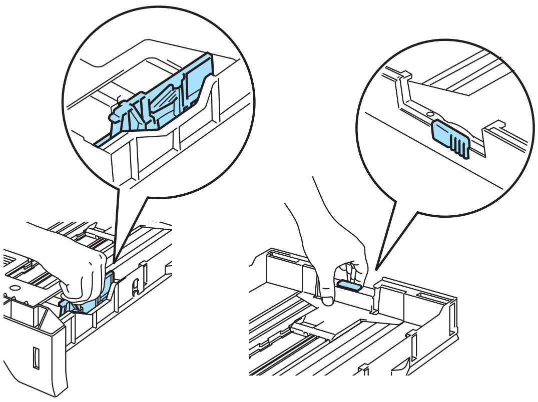


2 用紙をセットする

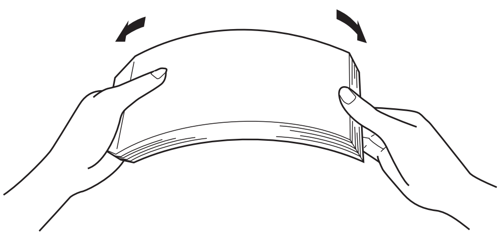
1 用紙トレイをプリンタから完全に引き出します。



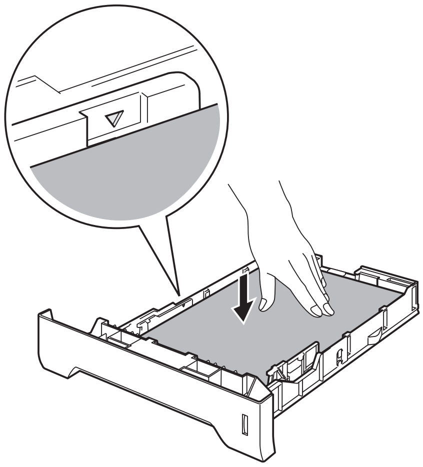
2 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、ご使用になる用紙のサイズに合わせます。



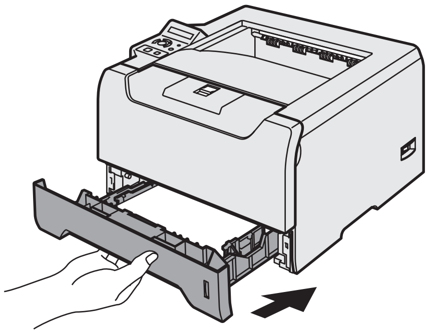
3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばいてください。



4 用紙を用紙トレイに入れます。
用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙がカセットの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。



5 用紙トレイをプリンタに戻します。



「テストページを印刷する」(22 ページ)

STEP1
お使いになる前に

STEP2
プリンタの準備をする

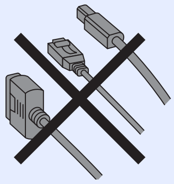
STEP3
Windows に接続する

STEP3
Macintosh に接続する

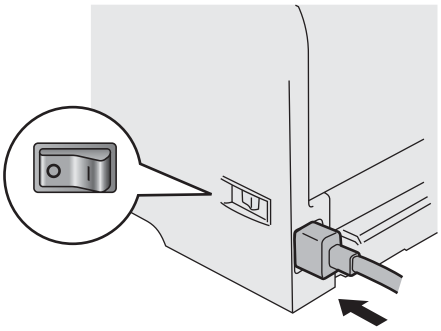
3 テストページを印刷する

注意

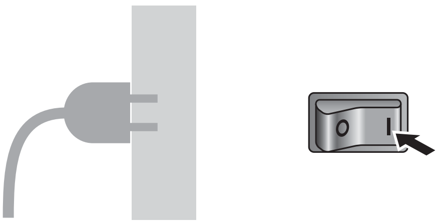
■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



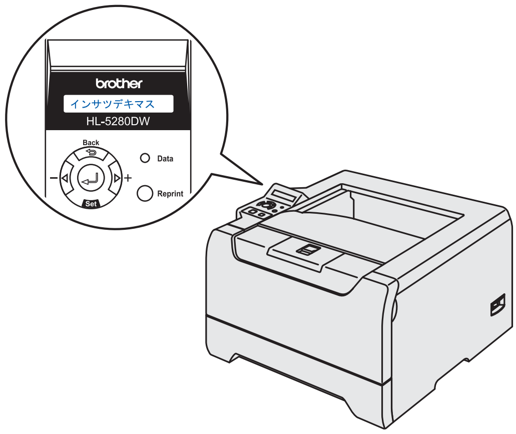
1 **プリンタの電源スイッチが「切」になっていることを確認します。**
電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。



2 **電源プラグをコンセントに差し込みます。**
プリンタの電源を入れます。

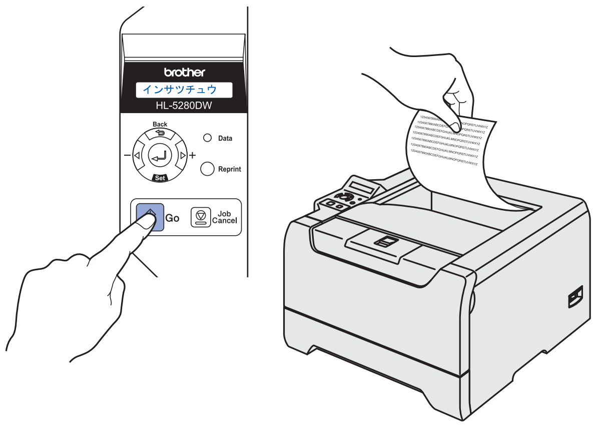


3 **プリンタのウォーミングアップが終了すると、LCD 画面に［インサツデキマス］が表示されます。**



4 **（Go）を押すと、テストページの印刷が始まります。**

テストページが印刷されたことを確認してください。



いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

STEP3

Windows に接続する

プリンタを Windows と接続して使用する場合は、付属のプリンタドライバやソフトウェアをインストールする必要があります。（Macintosh をお使いの方は、「STEP3　Macintosh に接続する」をお読みください。）

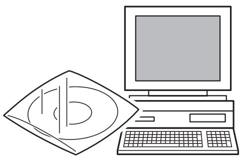
STEP2　プリンタの準備をする

⇩

プリンタドライバをインストールする … 本機をプリンタとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします

⇩

プリンタの各機能の使い方については、
付属のCD-ROMに収録されている
「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」
をお読みください。



※ 画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）は、付属のCD-ROMに収録されている電子マニュアルです。Windowsのパソコンにプリンタドライバをインストールした後は、Windowsの［スタート］メニューからも閲覧できます。（1ページをご覧ください。）

プリンタドライバをインストールする

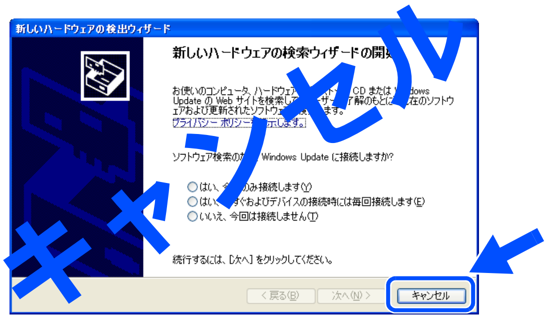
注意

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンタの準備をする」が終わっていることをご確認ください。

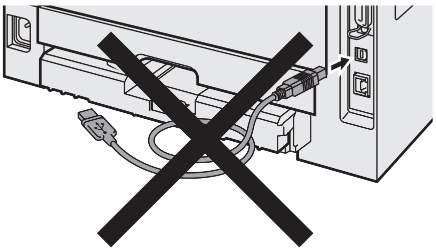
■ Windows XP Professional x64 Edition 用プリンタドライバは、「ブラザーソリューションセンター」(http://solutions.brother.co.jp) からダウンロードできます。

USB ケーブルで接続する場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。



1 **USB ケーブルがプリンタに<u>接続されていない</u>ことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタドライバのインストールにすすんでください。**



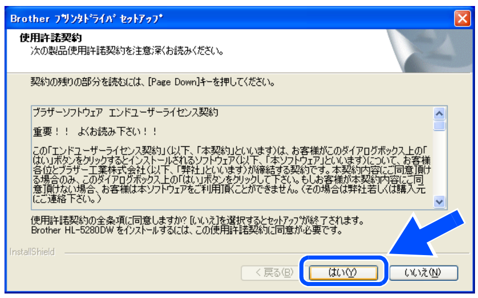
2 **［プリンタドライバのインストール］をクリックします。**



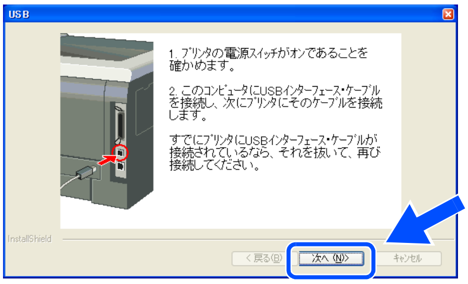
3 **［USB ケーブルの場合］をクリックします。**

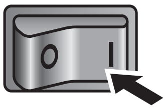


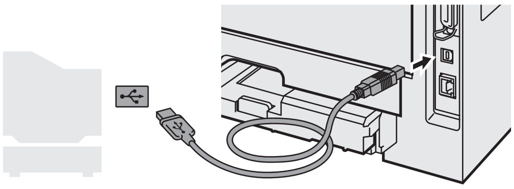
4 **使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。**
画面の指示にしたがってください。



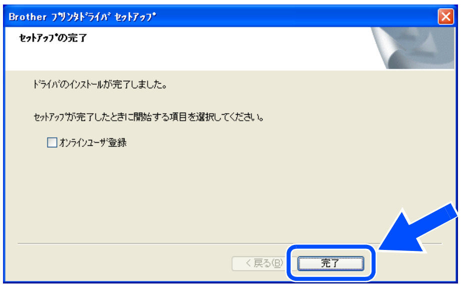
5 この画面が現れたら、プリンタの電源が入っていることを確認し、本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。［次へ］をクリックします。







6 ［完了］をクリックします。



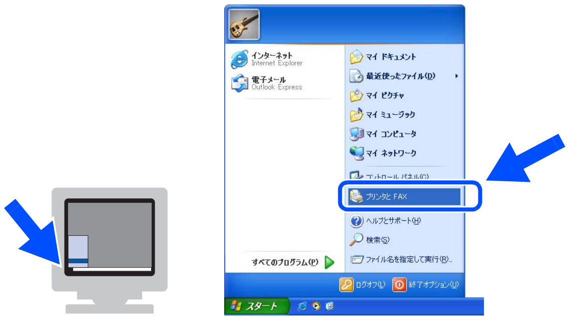
セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、［オンラインユーザ登録］をチェックしてください。

OK! Windows 98/Me をご使用の場合…これでプリンタのセットアップは完了しました。

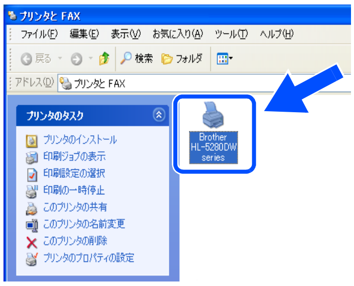
Windows 2000/XP をご使用の場合…［プリンタを「通常使うプリンタ」に設定する］にすすんでください。

■ プリンタを「通常使うプリンタ」に設定する（Windows 2000/XP のみ）

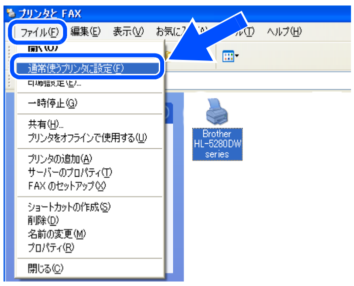
1 ［スタート］から［プリンタと FAX］を選び、クリックします。



2 ［Brother HL-5280DW series］を選びます。



3 ［ファイル］メニューから［通常使うプリンタに設定］を選びます。



OK! これでプリンタのセットアップは完了しました。

■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-5280DW］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

パラレルケーブルで接続する場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

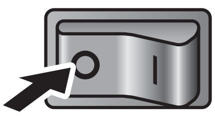
1 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。



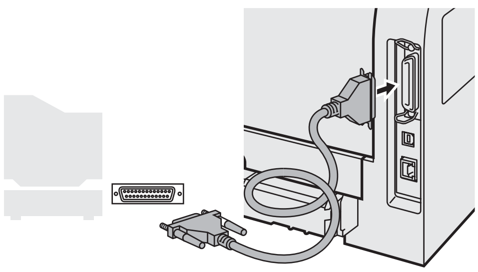
2 ［パラレルケーブルの場合］をクリックします。



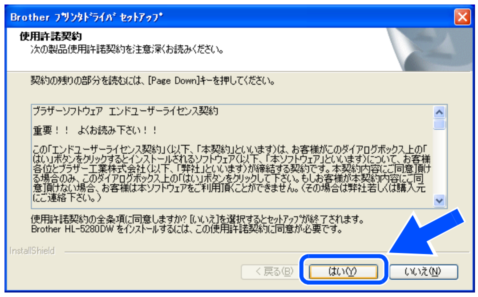
3 プリンタの電源を切ります。



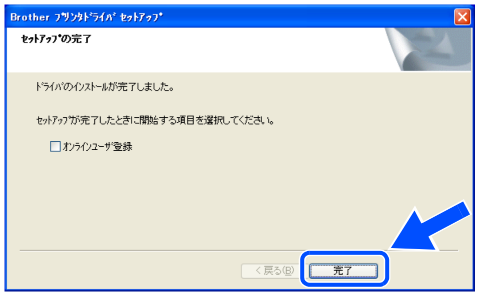
4 パラレルケーブルをプリンタとパソコンに接続します。



5 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。
画面の指示にしたがってください。

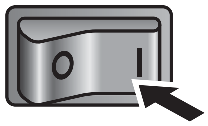


6 ［完了］をクリックします。



セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、［オンラインユーザ登録］をチェックしてください。

7 プリンタの電源を入れます。



OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-5280DW］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

ネットワークケーブル（有線 LAN 経由）で接続する場合

ブラザー ピアツーピア ネットワークプリンタを使う (LPR/NetBIOS)

- プリンタドライバをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。
- パーソナルファイアウォールについて
  パソコンに市販のファイアウォール等の機能を有するソフトウェアをインストールしている場合は、一旦停止させてからプリンタドライバをインストールしてください。設定の詳細はソフトウェア販売元へご相談ください。
- Windows XP のパーソナルファイアウォール機能について
  Windows XP で「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、下記の手順で一旦無効にしてからプリンタドライバをインストールしてください。
  コントロールパネルから、［ネットワーク接続］をクリックします。使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックします。画面が表示されたら、［詳細設定］タブをクリックし、［Windows　ファイアウォール］の［設定］ボタンをクリックします。［無効］をチェックして［OK］をクリックします。
- Windows x 64 では NetBIOS でのピアツーピア印刷は使用できません。

［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

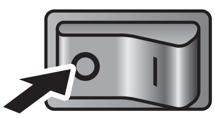
1 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。



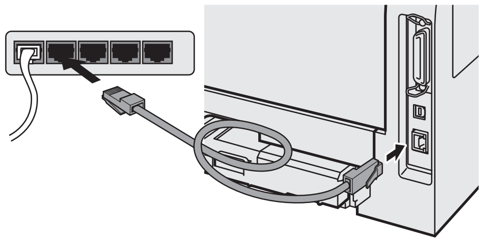
2 ［ネットワーク (有線) の場合］をクリックします。



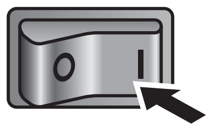
3 プリンタの電源を切ります。



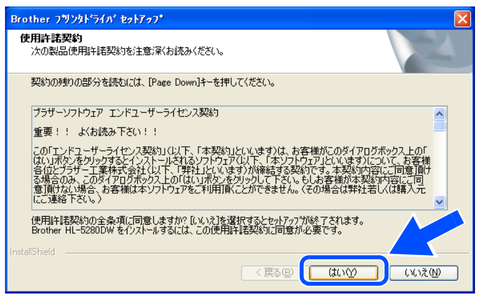
4 ネットワーク用ケーブルをプリンタとハブに接続します。



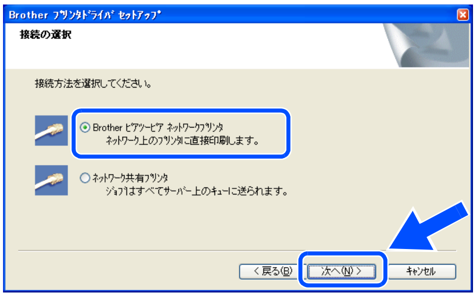
5 プリンタの電源を入れます。



6 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示にしたがってください。

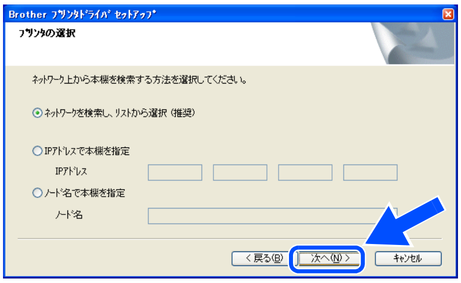


7 [Brother ピアツーピア ネットワークプリンタ] を選び、[次へ] をクリックします。



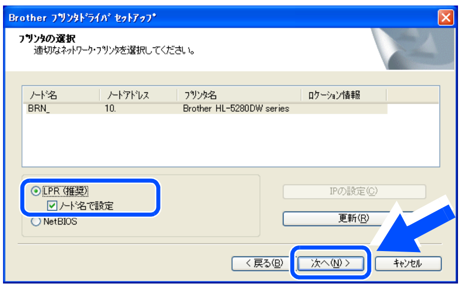
8 **LPR をお使いの方：**
[ネットワークを検索し、リストから選択 (推奨)] を選ぶか、お使いのプリンタの IP アドレスまたはノード名を入力してください。
[次へ] をクリックします。

NetBIOS をお使いの方：
[ネットワークを検索し、リストから選択 (推奨)] を選び、[次へ] をクリックします。

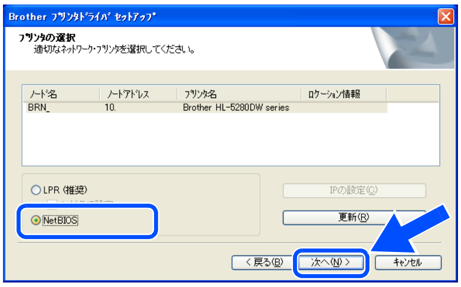


プリンタの IP アドレスやノード名については、ネットワーク管理者に確認してください。

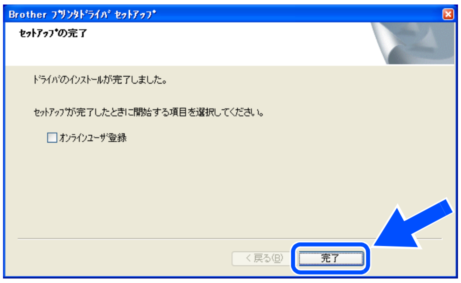
9 **LPR をお使いの方：**
使用するプリンタを選択し、[LPR(推奨)] を選びます。[次へ] をクリックします。



NetBIOS をお使いの方：
使用するプリンタを選択し、[NetBIOS] を選びます。[次へ] をクリックします。



10 [完了] をクリックします。



セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、[オンラインユーザ登録] をチェックしてください。

OK! Windows NT 4.0 および Windows 2000/XP をご使用の場合 …
これでプリンタのセットアップは完了しました。

OK! Windows 95/98/Meをご使用の場合 …
パソコンを再起動してください。
これでプリンタのセットアップは完了しました。

■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] − [Brother HL-5280DW] − [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

ネットワーク共有プリンタを使う

プリンタドライバをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。

プリンタドライバをインストールし、共有名またはプリントキューを選ぶ

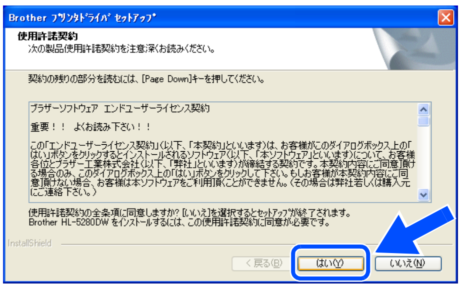
1 **[プリンタドライバのインストール] をクリックします。**



2 **[ネットワーク (有線) の場合] をクリックします。**



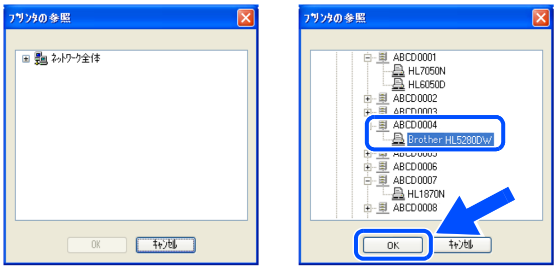
3 **使用許諾契約の内容を確認して [はい] をクリックします。**
画面の指示にしたがってください。



4 **[ネットワーク共有プリンタ] を選び、[次へ] をクリックします。**

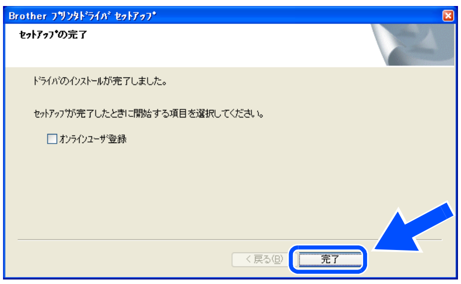


5 **お使いのプリンタのプリントキューを選び、[OK] をクリックします。**



ネットワーク上のプリンタの場所や名前が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

6 **[完了] をクリックします。**



セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、[オンラインユーザ登録] をチェックしてください。

OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

無線 LAN で接続する場合 (Windows 98/Me/2000/XP/NT をご使用の場合)

無線プリンタの接続とプリンタドライバのインストール

はじめに、無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルータ）とプリンタ間で無線通信を行うために、プリンタの無線 LAN の設定を行ってください。設定後、ネットワーク上のコンピュータからプリンタにアクセスできるようになったら、コンピュータにプリンタドライバをインストールして、プリンタを使用できるようにします。設定とインストールは以降の手順に従ってください。

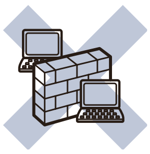
最適な印刷結果を得るために、プリンタを無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルータ）のできるだけ近くに置いてください。大きな障害物や壁、他の電子装置との混信などにより、データ転送速度に影響が出ることがあります。

この様な要因により、無線 LAN 接続がネットワークに適さない文章やアプリケーションがあります。写真やテキスト、グラフィックを含む多ページの文章などの大きなファイルを印刷する場合には、ネットワークケーブル（有線 LAN）や USB などの高速な接続方法を検討してください。

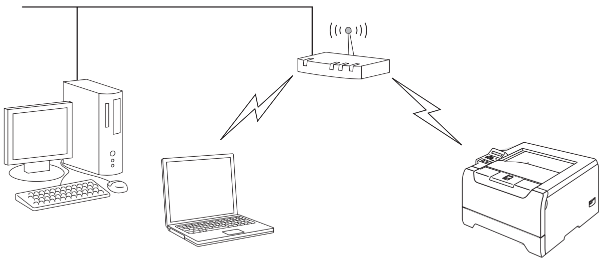
注意

■ 以降の手順は、無線 LAN アクセスポイントを経由して通信を行うインフラストラクチャモードで接続する場合についてになります。IP アドレスの割り当てには無線 LAN アクセスポイントの DHCP を使用します。無線 LAN アクセスポイントを経由せずに機器同士で直接通信を行うアドホックモードの設定方法については、「ネットワーク設定ガイド」を参照してください。

・プリンタドライバをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。
・パーソナルファイアウォール機能について
パソコンに市販のファイアウォール等の機能を有するソフトウェアをインストールしている場合は、一旦停止させてからプリンタドライバをインストールしてください。設定の詳細はソフトウェア販売元へご相談ください。
・Windows XP のパーソナルファイアウォール機能について
Windows XP で「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、下記の手順で一旦無効にしてからプリンタドライバをインストールしてください。コントロールパネルから、［ネットワーク接続］をクリックします。使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックします。画面が表示されたら、［詳細設定］タブをクリックし、［Windows ファイアウォール］の［設定］ボタンをクリックします。［無効］をチェックして［OK］をクリックします。



■ インフラストラクチャモード

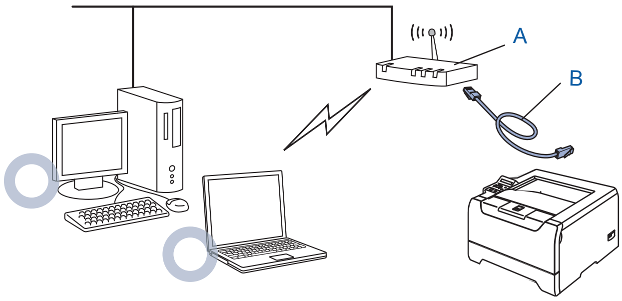


ネットワーク環境を確認する

セットアップ手順はネットワーク環境により異なります。

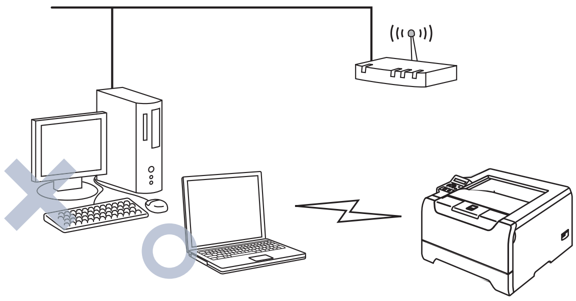
■ 一時的にネットワークケーブルを使用して設定する

プリンタの無線 LAN アクセスポイント（A）と同じネットワークにイーサネットハブかルータがあれば、一時的にイーサネットケーブル（B）で接続して簡単に設定ができます。ネットワーク上のコンピュータから遠隔操作でプリンタの設定ができます。「一時的にネットワークケーブルを使用して接続する」P.32 を参照してください。



■ 無線 LAN 機能付コンピュータで設定する

コンピュータに無線 LAN 機能があれば直接プリンタに接続して設定ができます。コンピュータの無線 LAN 機能の設定を一時的にアドホックモードにする必要があります。「無線 LAN 機能付コンピュータで設定する」P.36 を参照してください。



■ 操作パネルで設定する

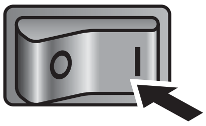
本機の操作パネルを使用してプリンタの無線 LAN 機能を設定することもできます。ネットワーク設定ガイド (CD-ROM) の 3 章を参照してください。

一時的にネットワークケーブルを使用して設定する

注意

■ 本機の無線 LAN 設定が既に設定してある場合は、本設定をする前に操作パネルにて本機のネットワーク設定をリセットしてください。操作方法については「ネットワーク設定を工場出荷状態に戻す」P.66 を参照してください。

1 プリンタの電源を入れます。



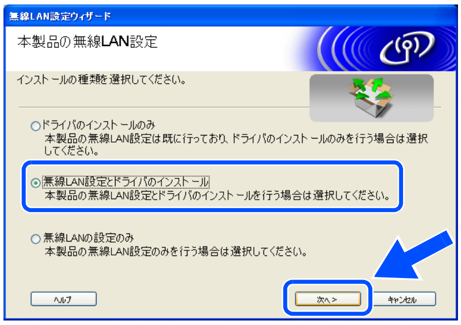
2 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。



3 ［ネットワーク (無線) の場合］をクリックします。



4 ［無線 LAN 設定とドライバのインストール］を選び、［次へ］をクリックします。



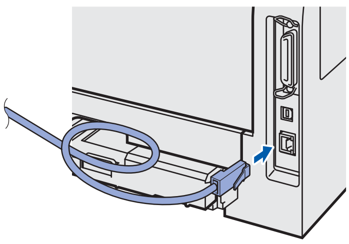
5 ［一時的に LAN ケーブルで本製品と無線 LAN アクセスポイントを接続します］を選び、［次へ］をクリックします。



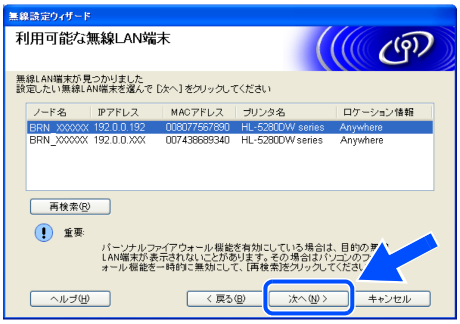
6 無線 LAN ネットワーク設定の為に、一時的にネットワークケーブルを使用します。

下記の画面が現れたら本機と無線 LAN アクセスポイント（ハブ、ルーター）をネットワークケーブルで接続します。［次へ］をクリックします。



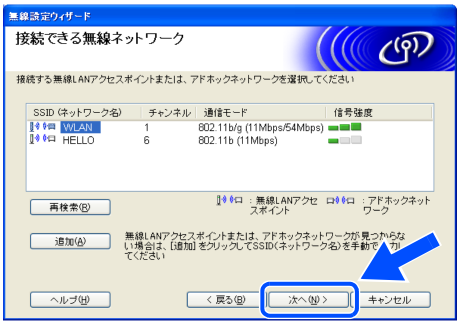


❼ 利用可能な無線 LAN 端末の一覧が表示されます。設定するプリンタを選び［次へ］をクリックします。

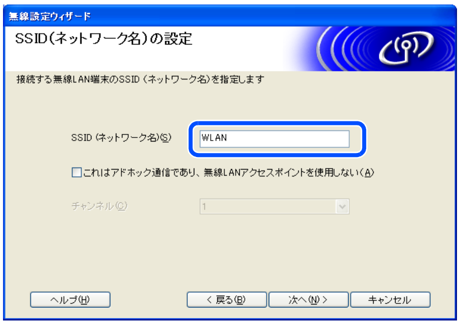


- 本機の無線 LAN インターフェイスのノード名の初期設定は”BRN_xxxxxx”（”xxxxxx”は MAC アドレス）の末尾 6 桁です。）
- パーソナルファイアウォールを使用している場合は、一時的に停止させてください。
- 一覧に何も表示されない場合は、プリンタの電源が入っているのを確認してから、［再検索］をクリックしてください。

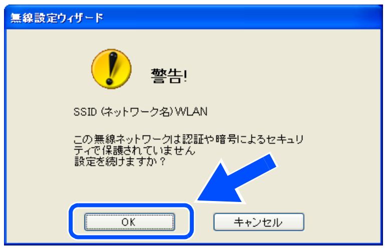
❽ 接続可能な無線ネットワークが表示されます。接続する無線 LAN アクセスポイントまたはアドホックネットワークを選び［次へ］をクリックします。



- ［SETUP］は本機の初期 SSID です。［SETUP］は選択しないでください。
- 一覧に何も表示されない場合は、プリンタが無線 LAN アクセスポイントの通信可能範囲内にあることを確認してから［再検索］をクリックしてください。
- 接続先の無線ネットワークが表示されない場合は、［追加］をクリックして手動で追加することができます。その場合は［SSID（ネットワーク名）］を入力してください。

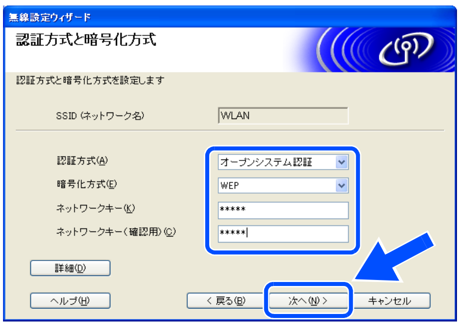


❾ 選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされていない場合は、下記の画面が表示されます。インストールを続ける場合は［OK］をクリックし、⓫へ進んでください。



❿ 選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされている場合は、下記の画面が表示されます。ご使用の無線ネットワークの認証方式と暗号化方式に適した設定にしてください。

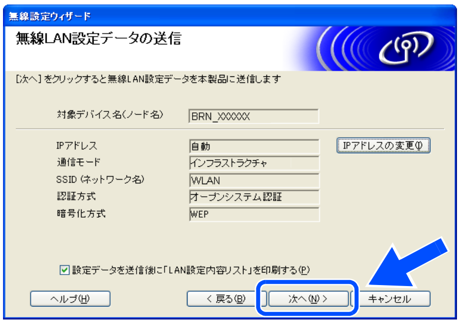
各設定ボックスのプルダウンメニューから「認証方式」と「暗号化方式」を選択します。次に「ネットワークキー」と「ネットワークキー（確認用）」を入力し［次へ］をクリックします。



- キーインデックスが 1 以外のネットワークキー（WEP キー）の入力が必要な場合は［詳細］をクリックします。
- ネットワークの認証方式と暗号化方式については、ネットワーク管理者に確認してください。

11 表示された設定内容を確認して［次へ］をクリックします。

［キャンセル］をクリックした場合は、設定は変更されません。



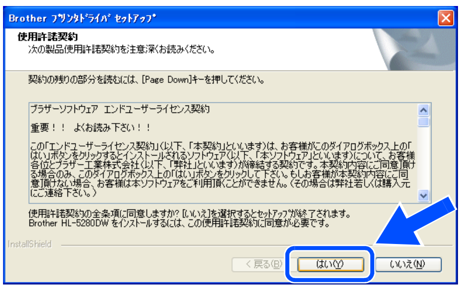
・IP アドレスを変更する場合は、［IP アドレスの変更］をクリックし、必要な IP アドレスを入力します。入力後、［次へ］をクリックすると、上の画面に戻ります。

12 無線 LAN アクセスポイントと本機を接続しているネットワークケーブルを外し［次へ］をクリックします。



ネットワークケーブルを外さないと無線通信は始まりません。

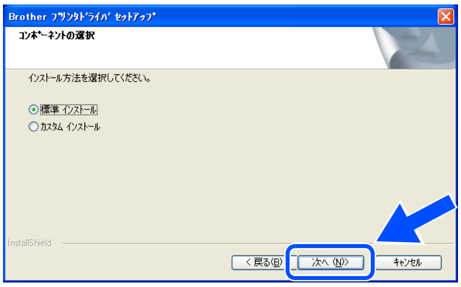
13 ドライバのインストールが開始されます。使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示にしたがってください



注意

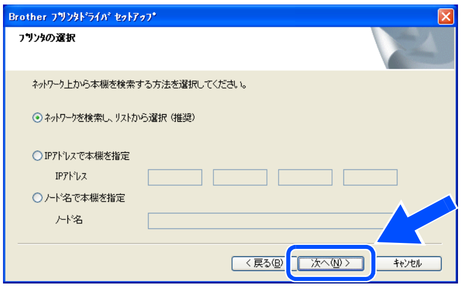
■ インストールの途中でキャンセルをしないでください。

14 ［標準インストール］を選んで［次へ］をクリックします。

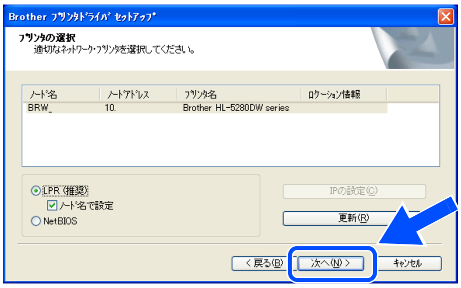


15 LPR をお使いの方：［ネットワークを検索し、リストから選択 (推奨)］を選ぶか、お使いのプリンタの IP アドレスまたはノード名を入力してください。［次へ］をクリックします。

NetBIOS をお使いの方：［ネットワークを検索し、リストから選択 (推奨)］を選び、［次へ］をクリックします。

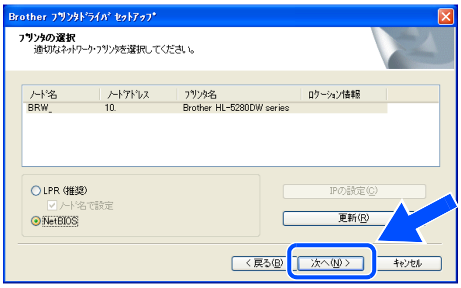


16 **LPR をお使いの方：**
使用するプリンタを選択し、[LPR(推奨)] を選びます。[次へ] をクリックします。



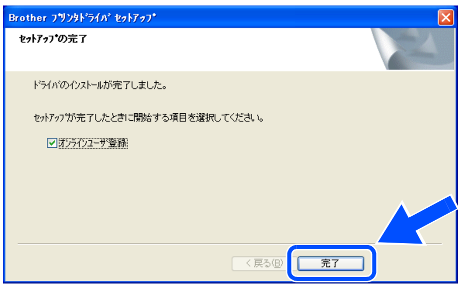
しばらくの間（約 1 分程度）何も表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください。

NetBIOS をお使いの方：
使用するプリンタを検索し、[NetBIOS] を選びます。[次へ] をクリックします。



しばらくの間（約 1 分程度）何も表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください。

17 **[完了] をクリックします。**



- セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、[オンラインユーザ登録] をチェックしてください。
- パーソナルファイアウォールを停止した場合は、再起動してください。

OK! **Windows NT 4.0 および Windows 2000 / XP をご使用の場合…**
これでプリンタのセットアップは完了しました。

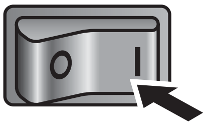
OK! **Windows 98/Me をご使用の場合…**
パソコンを再起動してください。これでプリンタのセットアップは完了しました。

無線 LAN 機能付のコンピュータで設定する

注意

■ 本機の無線 LAN 設定が既に設定してある場合は、本設定をする前に操作パネルにて本機のネットワーク設定をリセットしてください。操作方法については「ネットワーク設定を工場出荷状態に戻す」P.66 を参照してください。

1 プリンタの電源を入れます。



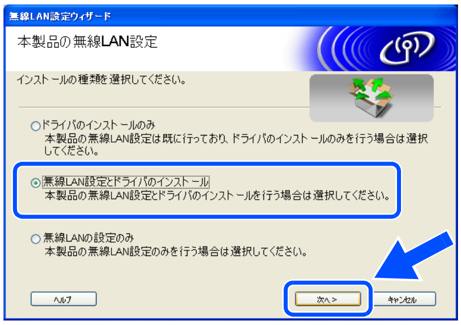
2 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。



3 ［ネットワーク (無線) の場合］をクリックします。



4 ［無線 LAN 設定とドライバのインストール］を選び、［次へ］をクリックします。



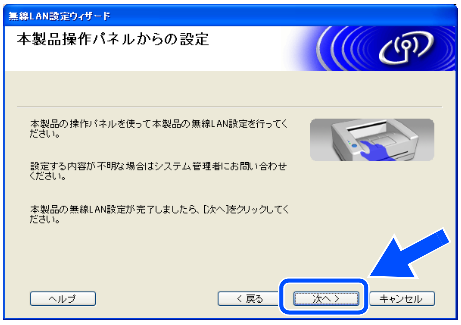
5 ［LAN ケーブルで本製品と無線 LAN アクセスポイントを接続することはできません］を選び、［次へ］をクリックします。



❻［このパソコンの無線 LAN 機能を使用する］を選び「無線 LAN アクセスポイントをインフラストラクチャ通信で使用している」をチェックします。［次へ］をクリックします。

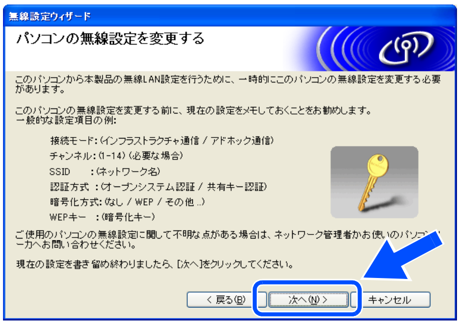


［このパソコンは LAN ケーブルで接続されている］を選んだ場合は、本機の操作パネルを使って無線 LAN 設定を行ってください。（「ネットワーク設定ガイド」第 3 章を参照してください。）
［次へ］をクリックして、画面の指示にしたがって設定してください。設定後は⓯へすすんでください。

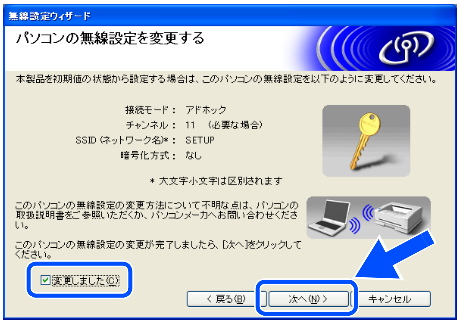


❼パソコンから本機の無線 LAN 設定を行うために、一時的にパソコンの無線設定を変更する必要があります。のちほど無線 LAN 設定を最初の状態に戻す必要があるので、次の表に現在の設定をメモしておくことをお勧めします。［次へ］をクリックしてください。

項目	現在値
接続モード	
チャンネル	
SSID	
認証方式	
暗号化方式	
WEP キー	

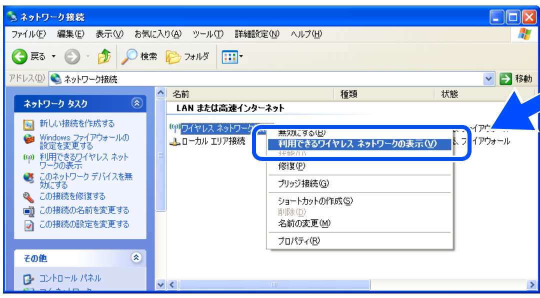


❽画面の指示に従って無線設定を変更してください。無線設定の変更が完了したら、「変更しました」をチェックして［次へ］をクリックします。

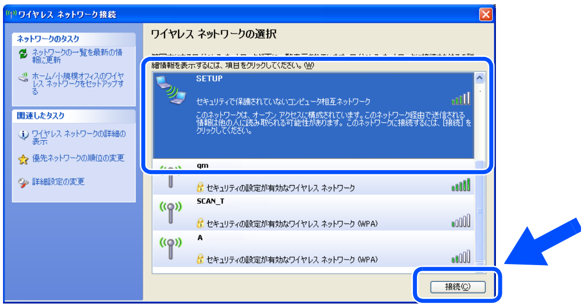


- 無線設定の変更に関しては、お使いのパソコンまたはネットワークインターフェースの取扱説明書を参照してください。
- パソコンの無線設定の変更後、パソコンの再起動を促す画面が表示された場合は、パソコンを再起動し手順❷からはじめてください。
- Windows XP SP2 をお使いの方は下記の方法によりパソコンの無線設定を変更してください。

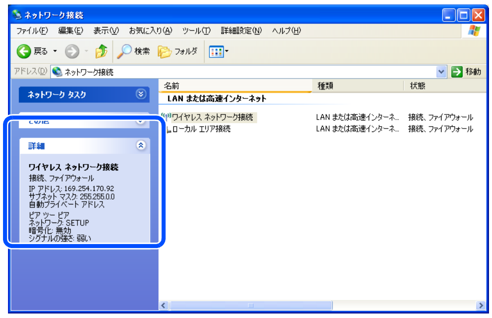
1. スタートメニューから［コントロールパネル］をクリックします。
2. ［ネットワーク接続］をクリックします。
3. ［ワイヤレスネットワーク接続］を右クリックします。ポップアップメニューから［利用できるワイヤレスネットワークの表示］をクリックします。



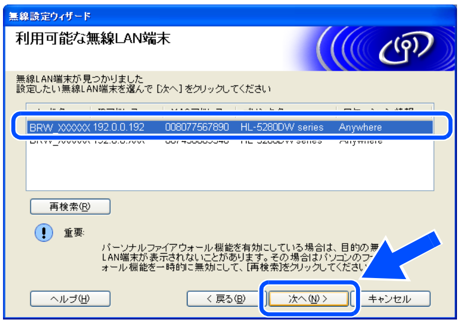
4．無線ネットワークの一覧が表示されますので［SETUP］選んで［接続］をクリックします。



5．ワイヤレスネットワーク接続状況を確認します。ネットワークを認識し、IP アドレスが 0.0.0.0 状態から 169.254.x.x と表示されるまでには、数分かかることがあります。
（x.x は、0 ～ 254 までの数字です。）

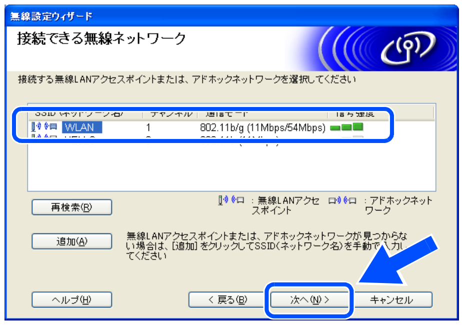


9 利用可能な無線 LAN 端末の一覧が表示されます。設定するプリンタを選び［次へ］をクリックします。

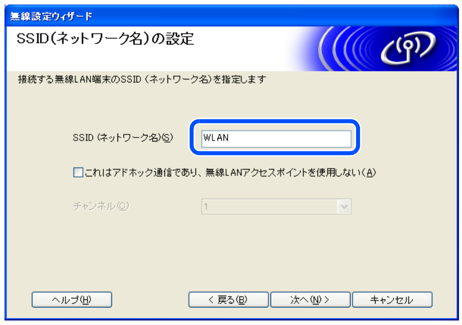


・本機の無線 LAN インターフェースのノード名の初期設定は”BRW_xxxxxx”（”xxxxxx” は MAC アドレス）の末尾 6 桁です。）
・パーソナルファイアウォールを使用している場合は、一時的に停止させてください。
・一覧に何も表示されない場合は、プリンタの電源が入っていることと、ネットワークケーブルが外れていることを確認してから、［再検索］をクリックしてください。

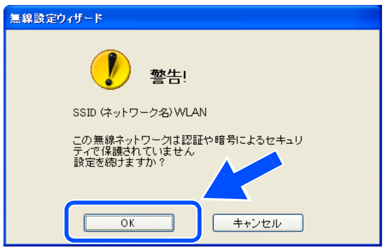
10 接続可能な無線ネットワークが表示されます。接続する無線 LAN アクセスポイントまたはアドホックネットワークを選び［次へ］をクリックします。



・［SETUP］は本機の初期 SSID です。この SSID は選択しないでください。
・一覧に何も表示されない場合は、プリンタが無線 LAN アクセスポイントの通信可能範囲内にあることを確認してから［再検索］をクリックしてください。
・接続先の無線ネットワークが表示されない場合は、［追加］をクリックして手動で追加することができます。その場合は［SSID（ネットワーク名］を入力してください。

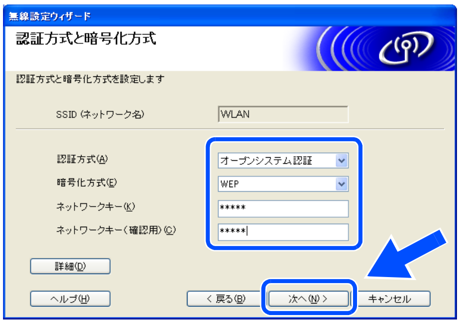


11 選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされていない場合は、下記の画面が表示されます。インストールを続ける場合は［OK］をクリックし、13へ進んでください。



⑫ 選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされている場合は、下記の画面が表示されます。ご使用の無線ネットワークの認証方式と暗号化方式に適した設定にしてください。

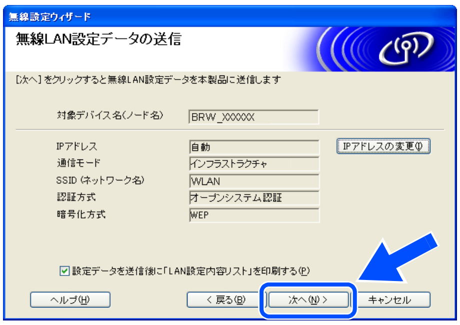
各設定ボックスのプルダウンメニューから「認証方式」と「暗号化方式」を選択します。次に「ネットワークキー」と「ネットワークキー (確認用)」を入力し［次へ］をクリックします。



・インデックス番号が 1 以外のネットワークキー（WEP キー）の入力が必要な場合は［詳細］をクリックします。
・ネットワークの認証方式と暗号化方式については、ネットワーク管理者に確認してください。

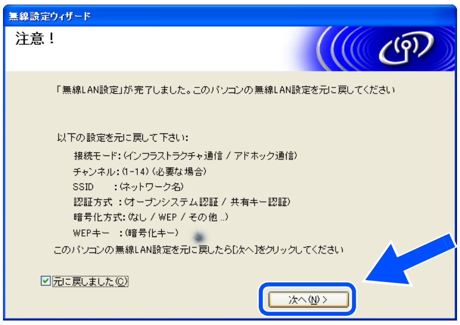
⑬ 表示された設定内容を確認して［次へ］をクリックします。

［キャンセル］をクリックした場合は、設定は変更されません。

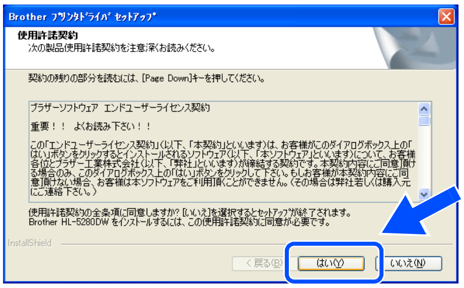


・IP アドレスを変更する場合は、［IP アドレスの変更］をクリックし、必要な IP アドレスを入力します。入力後、［次へ］を クリックすると、上の画面に戻ります。

⑭ 無線設定を、⑦項で記録した設定内容に変更して、最初の状態に戻します。「元に戻しました」にチェックをして、［次へ］をクリックします。



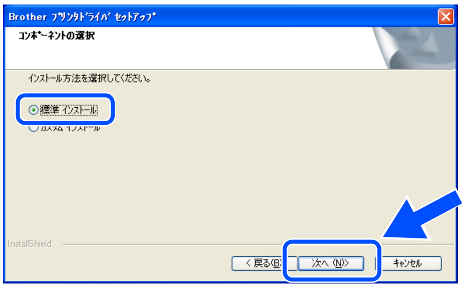
⑮ ドライバのインストールが開始されます。使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示にしたがってください。



注意

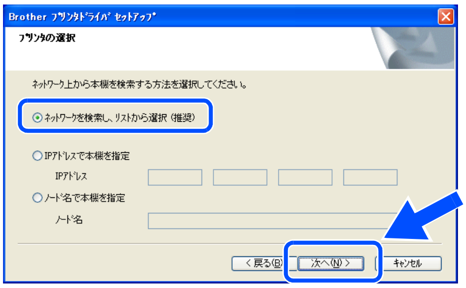
■ インストールの途中でキャンセルをしないでください。

⑯［標準インストール］を選んで［次へ］をクリックします。

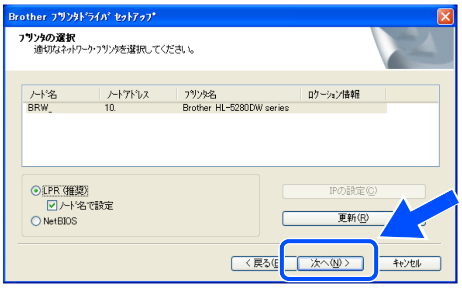


17 **LPR をお使いの方：**
[ネットワークを検索し、リストから選択 (推奨)] を選ぶか、お使いのプリンタの IP アドレスまたはノード名を入力してください。[次へ] をクリックします。

NetBIOS をお使いの方：
[ネットワークを検索し、リストから選択 (推奨)] を選び、[次へ] をクリックします。

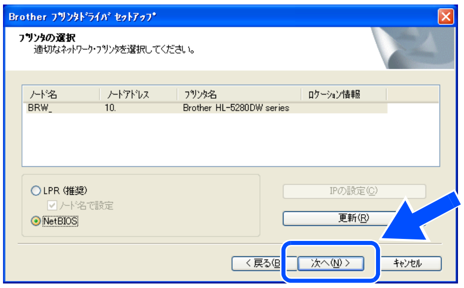


18 **LPR をお使いの方：**
使用するプリンタを選択し、[LPR(推奨)] を選びます。[次へ] をクリックします。



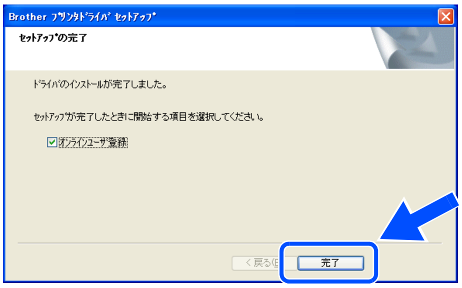
しばらくの間（約 1 分程度）何も表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください

NetBIOS をお使いの方：
使用するプリンタを選択し、[NetBIOS] を選びます。[次へ] をクリックします。



しばらくの間（約 1 分程度）何も表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください。

19 **[完了] をクリックします。**



- セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、[オンラインユーザ登録] をチェックしてください。
- パーソナルファイアウォールが停止してある場合は、再起動してください。

OK! **Windows 2000/NT 4.0 および Windows XP をご使用の場合…**
これでプリンタのセットアップは完了しました。

OK! **Windows 98/Me をご使用の場合…**
パソコンを再起動してください。これでプリンタのセットアップは完了しました。

STEP3

Macintosh に接続する

プリンタを Macintosh と接続して使用する場合は、付属のプリンタドライバやソフトウェアをインストールする必要があります。（Windows をお使いの方は、「STEP3　Windows に接続する」をお読みください。）

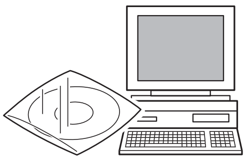
STEP2　プリンタの準備をする

⇩

プリンタドライバをインストールする … 本機をプリンタとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします

⇩

プリンタの各機能の使い方については、
付属のCD-ROMに収録されている
「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」
をお読みください。



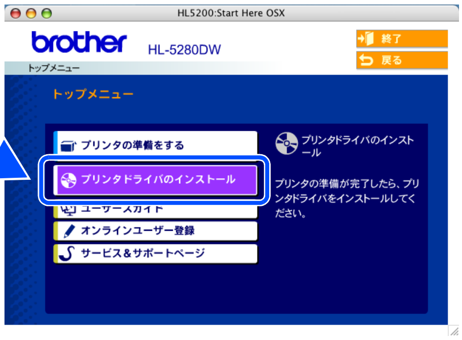
プリンタドライバをインストールする

注意

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンタの準備をする」が終わっていることをご確認ください。

USB ケーブルで接続する場合（Mac OS X 10.2.4 以降）

1 **［プリンタドライバのインストール］をクリックします。**



2 **［USB ケーブルの場合］をクリックします。**

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

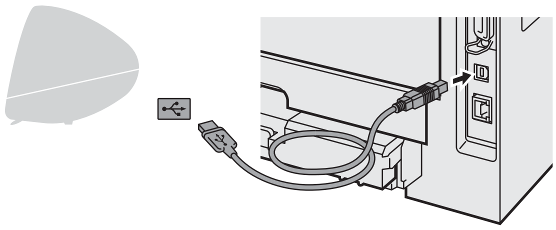


◆ インストールが終わると、Macintosh　の再起動を指示する画面が表示されます。

3 **Macintosh を再起動します。**

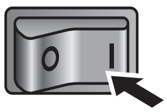
◆ Macintosh　が新しいプリンタドライバを認識します。

4 **USB ケーブルを Macintosh とプリンタに接続します。**

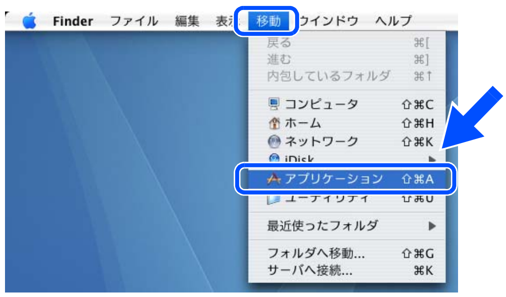


キーボードの USB ポートや USB ハブ経由で接続しないでください。

5 **プリンタの電源が入っていることを確認します。**



6 **［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。**



7 **［ユーティリティ］を開きます。**



❽［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

Mac OS X 10.2 をご使用の場合［プリントセンター］を開きます。



❾［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.4 以降をお使いの場合は⑪に進んでください。

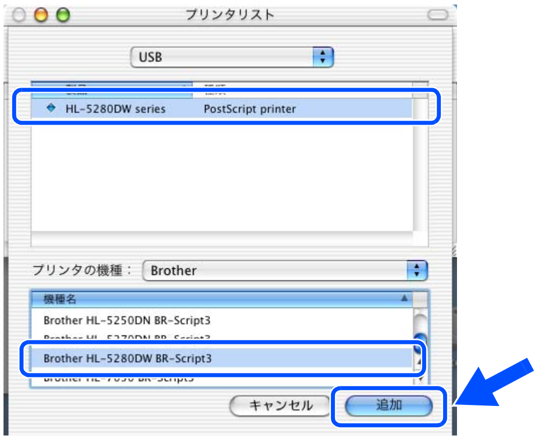


❿ Mac OS X 10.2.4 ～ 10.3 の場合［USB］を選びます。

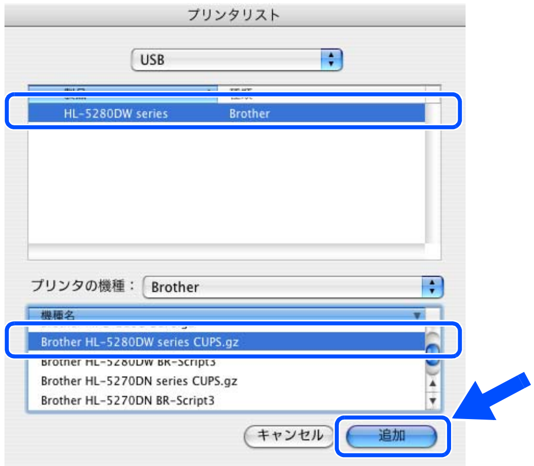


⓫ リストから［HL-5280DW series］を選び、［追加］をクリックします。

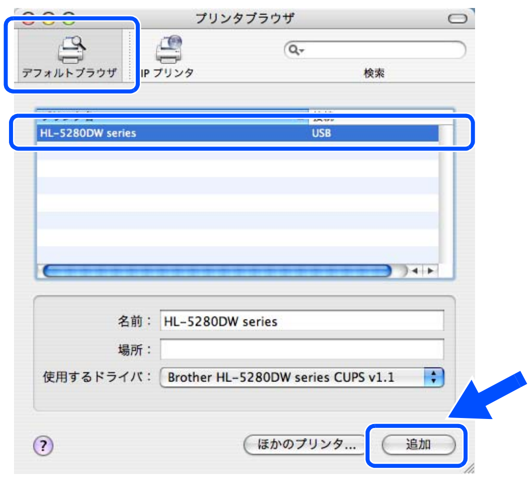
Mac OS X 10.2



Mac OS X 10.3

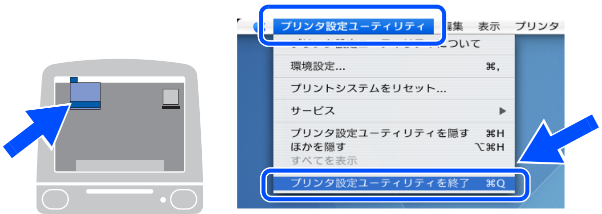


Mac OS X 10.4 以降



⓬［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選びます。

Mac OS X 10.2 をご使用の場合：［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選びます。



OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

USB ケーブルで接続する場合（Mac OS 9.1 ~ 9.2）

1 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
［Start Here OS 9.1 - 9.2］をダブルクリックし、画面の指示に従ってください。



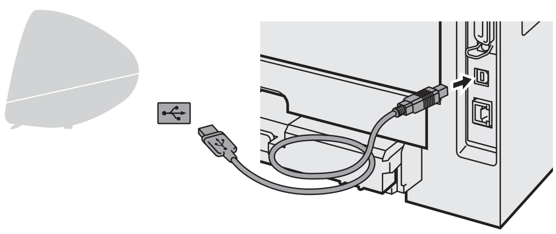
◆ インストールが終わると、Macintosh の再起動を指示する画面が表示されます。

2 **Macintosh を再起動します。**

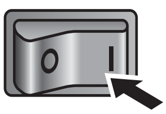
◆ Macintosh が新しいプリンタドライバを認識します。

3 **USB ケーブルを Macintosh とプリンタに接続します。**

キーボードの USB ポートや USB ハブ経由で接続しないでください。



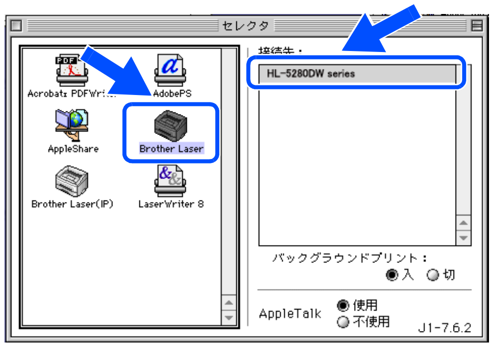
4 **プリンタの電源が入っていることを確認します。**



5 **［アップルメニュー］から［セレクタ］を開きます。**



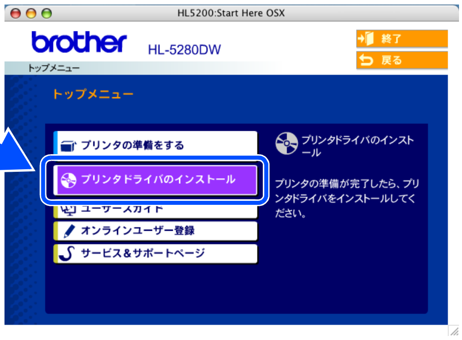
6 **［Brother Laser］をクリックして［HL-5280DW series］を選びます。［セレクタ］を閉じます。**



OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

ネットワークケーブル（有線 LAN 経由）で接続する場合（Mac OS X 10.2.4 以降）

1 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。



2 ［ネットワーク (有線) の場合］をクリックします。

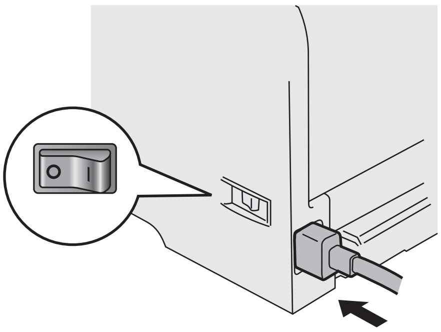
画面の指示に従って、インストールを進めてください。



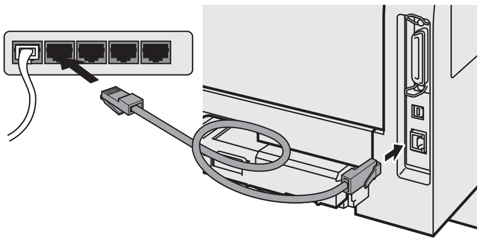
3 Macintosh を再起動します。

◆ Macintosh が新しいプリンタドライバを認識します。

4 プリンタの電源を切ります。



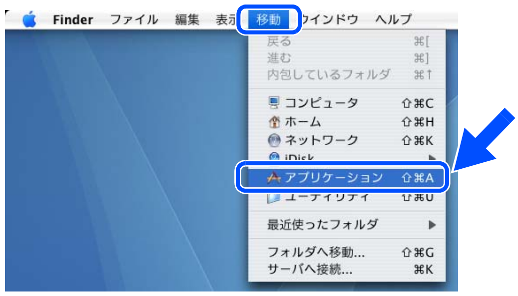
5 ネットワーク用ケーブルをプリンタとハブに接続します。



6 プリンタの電源を入れます。



7 ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。



8 ［ユーティリティ］を開きます。



❾ ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

Mac OS X 10.2 をご使用の場合［プリントセンター］を開きます。

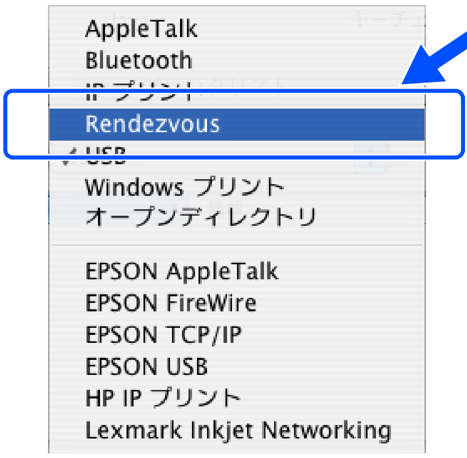


❿ ［追加］をクリックします。



Mac OS X 10.4 以降をご使用の場合は⑫に進んでください

⓫ Mac OS X 10.2.4 ～ 10.3 の場合 下の画面の通り選択します。

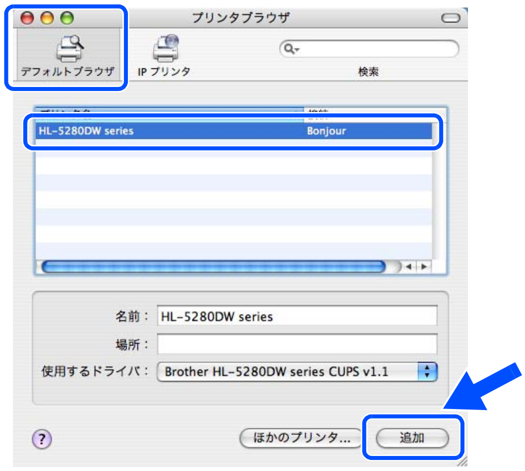


⓬ リストから［HL-5280DW series］を選び、［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.2 ～ 10.3 の場合

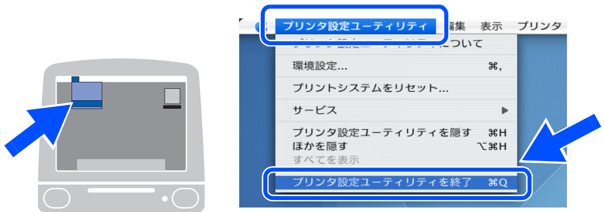


Mac OS X 10.4 以降の場合



⓭ ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選びます。

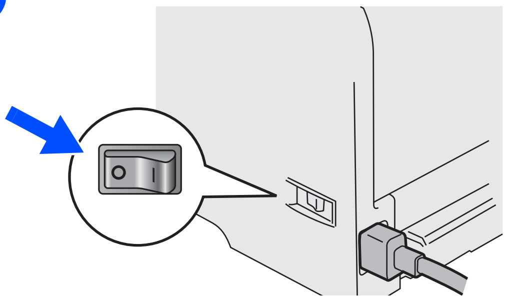
Mac OS X 10.2 をご使用の場合［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選びます。



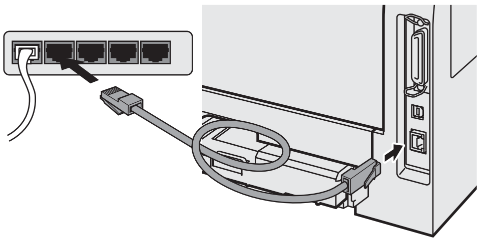
OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

ネットワークケーブル（有線 LAN 経由）で接続する場合（Mac OS X 9.1 - 9.2）

1 **プリンタの電源を切ります。**



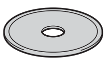
2 **ネットワーク用ケーブルをプリンタとハブに接続します。**

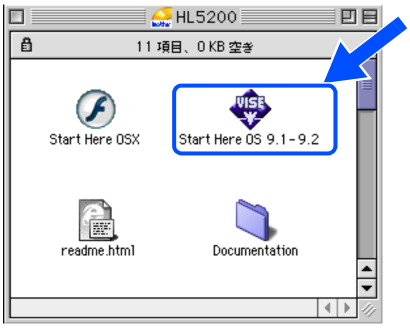


3 **プリンタの電源を入れます。**



4 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
［Start Here OS 9.1 - 9.2］をダブルクリックし、画面の指示に従ってください。





5 **［アップル］メニューから［セレクタ］を選びます。**



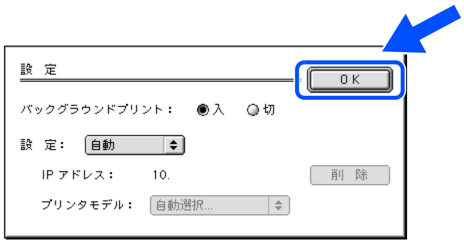
6 **［Brother Laser (IP)］をクリックし、［BRN_xxxxxx］※ 1 を選びます。［設定］をクリックします。**



※ 1　xxxxxx は MAC アドレスの末尾 6 桁です。

詳しくは「ネットワーク設定ガイド」の第 3 章 をご覧ください。

7 **［OK］をクリックして、［セレクタ］を閉じます。**



OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

無線 LAN で接続する場合（Mac OS X 10.2.4 以降）

無線プリンタの接続とプリンタドライバのインストール

はじめに、無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルータ）とプリンタ間の無線通信を行うために、プリンタの無線 LAN の設定を行ってください。

設定後、ネットワーク上の Macintosh からプリンタにアクセスできるようになったら、Macintosh にプリンタドライバをインストールして、プリンタを使用できるようにします。設定とインストールは以降の手順に従ってください。

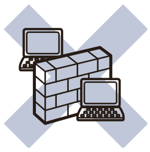
最適な印刷結果を得るために、プリンタを無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルータ）のできるだけ近くに置いてください。大きな障害物や壁、他の電子装置との混信などにより、データ転送速度に影響が出ることがあります。

この様な要因により、無線 LAN 接続がネットワークに適さない文章やアプリケーションがあります。写真やテキスト、グラフィックを含む多ページの文章などの大きなファイルを印刷する場合には、ネットワークケーブル（有線 LAN）や USB などの高速な接続方法を検討してください。

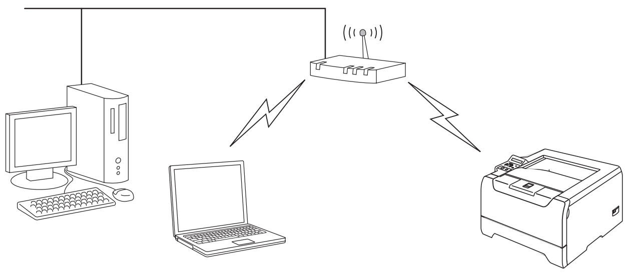
注意

■ 以降の手順は、無線 LAN アクセスポイントを経由して通信を行うインフラストラクチャモードで接続する場合についてになります。IP アドレスの割り当てには無線 LAN アクセスポイントの DHCP を使用します。
無線 LAN アクセスポイントを経由せずに機器同士で直接通信を行うアドホックモードの設定方法については、「ネットワーク設定ガイド」を参照してください。

・プリンタドライバをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。
・パーソナルファイアウォール機能について
Macintosh に市販のファイアウォール等の機能を有するソフトウェアをインストールしている場合は、一旦停止させてからプリンタドライバをインストールしてください。設定の詳細はソフトウェア販売元へご相談ください。



■ インフラストラクチャモード

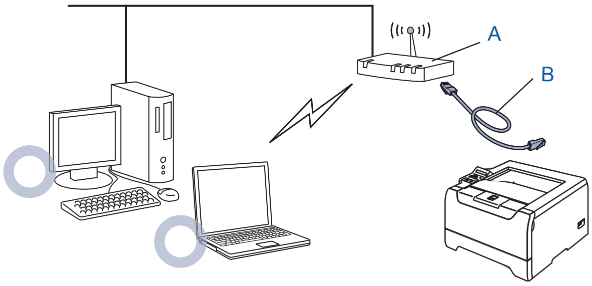


ネットワーク環境を確認する

セットアップ手順はネットワーク環境により異なります。

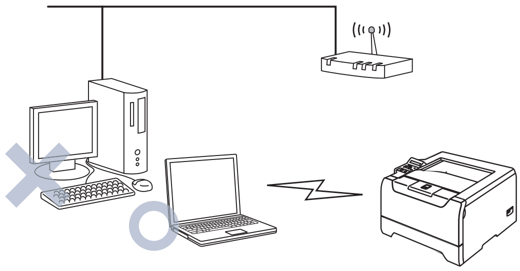
■ 一時的にネットワークケーブルを使用して設定する

プリンタの無線 LAN アクセスポイント（A）と同じネットワークにイーサネットハブかルータがあれば、一時的にイーサネットケーブル（B）で接続して簡単に設定ができます。ネットワーク上の Macintosh から遠隔操作でプリンタの設定ができます。「一時的にネットワークケーブルを使用して接続する」P.32 を参照してください。



■ 無線 LAN 機能付 Macintosh で設定する

Macintosh に無線 LAN 機能があれば直接プリンタに接続して設定ができます。Macintosh の無線 LAN 機能の設定をアドホックモードにする必要があります。「無線 LAN 機能付 Macintosh で設定する」P.55 を参照してください。



■ 操作パネルで設定する

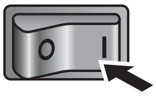
本機の操作パネルを使用してプリンタの無線 LAN 機能を設定することもできます。ネットワーク設定ガイド (CD-ROM) の 3 章を参照してください。

一時的にネットワークケーブルを使用して設定する

注意

■ 本機の無線 LAN 設定が既に設定してある場合は、本設定をする前に操作パネルにて本機のネットワーク設定をリセットしてください。操作方法については「ネットワーク設定を工場出荷状態に戻す」P.66 を参照してください。

1 **プリンタの電源を入れます。**



2 **［プリンタドライバのインストール］をクリックします。**



3 **［ネットワーク (無線) の場合］をクリックします。**



4 **［無線 LAN 設定とドライバのインストール］を選び、［次へ］をクリックします。**



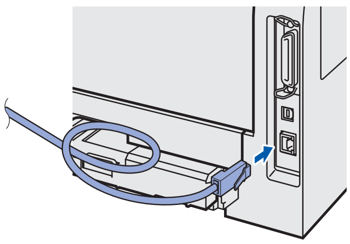
5 **［一時的に LAN ケーブルで本製品と無線 LAN アクセスポイントを接続します］を選び、［次へ］をクリックします。**



6 **無線ネットワーク設定の為に、一時的にネットワークケーブルを使用します。**

下記の画面が現れたら本機と無線 LAN アクセスポイント（ハブまたはルーター）をネットワークケーブルで接続します。［次へ］をクリックします。



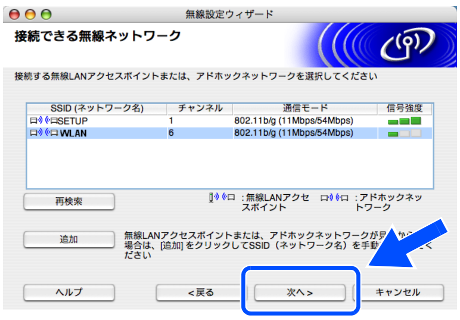


7 **利用可能な無線 LAN 端末の一覧が表示されます。設定するプリンタを選び［次へ］をクリックします。**



・無線 LAN プリンタネットワークカードのノード名の初期設定は”BRN_xxxxxx”（”xxxxxx”は MAC アドレス）の末尾 6 桁です。）
・パーソナルファイアウォールを使用している場合は、一時的に停止させてください。
・一覧に何も表示されない場合は、プリンタの電源が入っているのを確認してから、［再検索］をクリックしてください。

8 **接続可能な無線ネットワークがが表示されます。接続する無線 LAN アクセスポイントまたはアドホックネットワークを選び［次へ］をクリックします。**



・［SETUP］は本機の初期 SSID です。［SETUP］は選択しないでください。
・一覧に何も表示されない場合は、プリンタが無線 LAN アクセスポイントの通信可能範囲内にあることを確認してから［再検索］をクリックしてください。

・接続先の無線ネットワークが表示されない場合は、［追加］をクリックして手動で追加することができます。下記の画面に表示される［SSID（ネットワーク名)］を入力してください。



9 **選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされていない場合は、下記の画面が表示されます。インストールを続ける場合は［OK］をクリックし、11へ進んでください。**



10 **選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされている場合は、下記の画面が表示されます。ご使用の無線ネットワークの認証方式と暗号化方式に適した設定にしてください。**

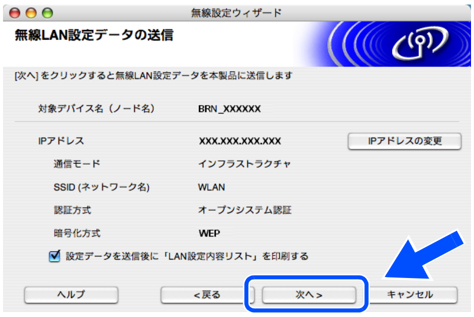
各設定ボックスのプルダウンメニューから「認証方式」と「暗号化方式」を選択します。次に「ネットワークキー」と「ネットワークキー（確認用)」を入力し［次へ］をクリックします。



- インデックス番号が 1 以外のネットワークキー（WEP キー）の入力が必要な場合は［詳細］をクリックします。
- ネットワークの認証方式と暗号化方式については、ネットワーク管理者に確認してください。

11 表示された設定内容を確認して［次へ］をクリックします。

［キャンセル］をクリックした場合は、設定は変更されません。



- IP アドレスを変更する場合は、［IP アドレスの変更］をクリックし、必要な IP アドレスを入力します。入力後、［次へ］をクリックすると、上の画面に戻ります。

12 無線 LAN アクセスポイントと本機を接続しているネットワークケーブルを外し［次へ］をクリックします。



- ネットワークケーブルを外さないと無線通信は始まりません。

13 ドライバーのインストールが開始されます。画面の指示に従ってください。インストールが完了したら、Macintosh を再起動します。

注意

■ インストールの途中でキャンセルをしないでください。

14 ［移動］メニューから［アプリケーション］を選択します。



15 ［ユーティリティ］を開きます。

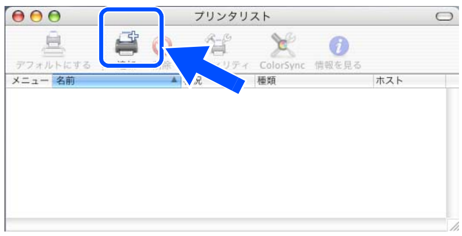


16 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

Mac OS X 10.2 をご使用の場合［プリントセンター］を開きます。

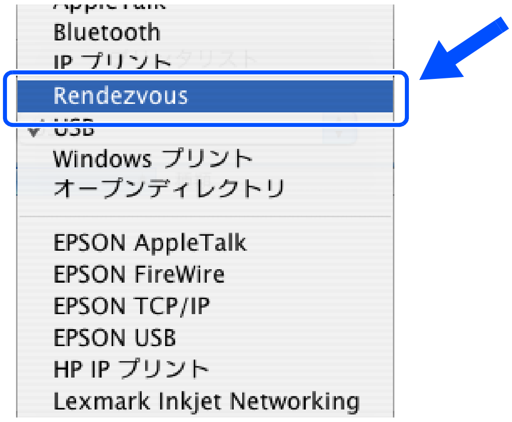


17 ［追加］をクリックします。



Mac OS X 10.4 の場合は、手順 19 に進みます。

18 Mac OS X 10.2.4 ～ 10.3 の場合、下記の画面の通り選択します。

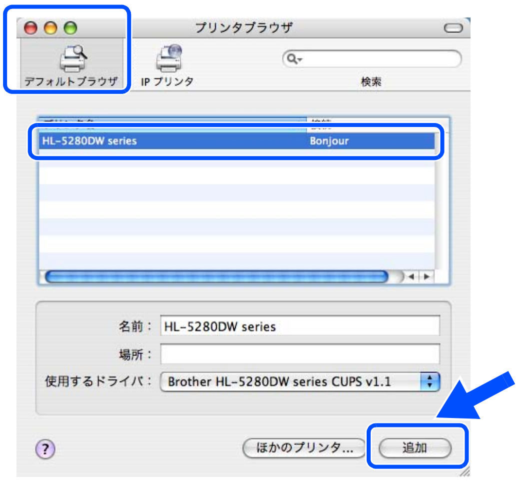


19 リストから［HL5280DW series］を選び、［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.2 ～ 10.3 をお使いの方

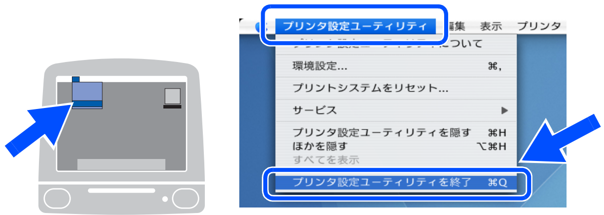


Mac OS X 10.4 以上をお使いの方



20 ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選びます。

Mac OS X 10.2 をご使用の場合［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選びます。



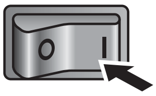
OK! これでプリンタのセットアップは完了しました

無線 LAN 機能付の Macintosh で設定する

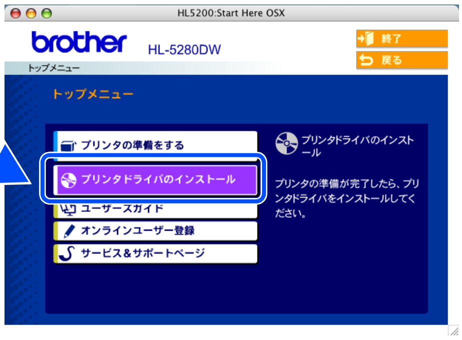
注意

- 本機の無線 LAN 設定が既に設定してある場合は、本設定をする前に操作パネルにて本機のネットワーク設定をリセットしてください。操作方法については「ネットワーク設定を工場出荷状態に戻す」P.66 を参照してください。

1 プリンタの電源を入れます。



2 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。



3 ［ネットワーク (無線) の場合］をクリックします。



4 ［無線 LAN 設定とドライバのインストール］を選び、［次へ］をクリックします。



5 ［LAN ケーブルで本製品と無線 LAN アクセスポイントを接続することはできません］を選び、［次へ］をクリックします。



6 ［このパソコンの無線 LAN 機能を使用する］を選び「無線 LAN アクセスポイントをインフラストラクチャ通信で使用している」をチェックします。
［次へ］をクリックします。



［このパソコンは LAN ケーブルで接続されている］を選んだ場合は、本機の操作パネルを使って無線 LAN 設定を行ってください。(「ネットワークユーザーズガイド」第 3 章を参照してください。)
［次へ］をクリックして、画面の指示にしたがって設定してください。設定後は⑮へすすんでください。



7 Macintosh から本機の無線設定を行うために、一時的に Macintosh の無線設定を変更する必要があります。のちほど無線 LAN 設定を最初の状態に戻す必要があるので、次の表に現在の設定をメモしておくことをお勧めします。書き留め終わりましたら、［次へ］をクリックしてください。

項目	現在値
接続モード	
チャンネル	
SSID	
認証方式	
暗号化方式	
WEP キー	

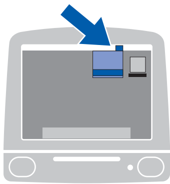


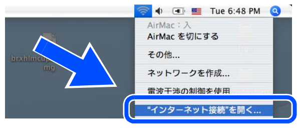
8 画面の指示に従って無線設定を変更してください。無線設定の変更が完了しましたら「変更しました」をチェックして［次へ］をクリックします。



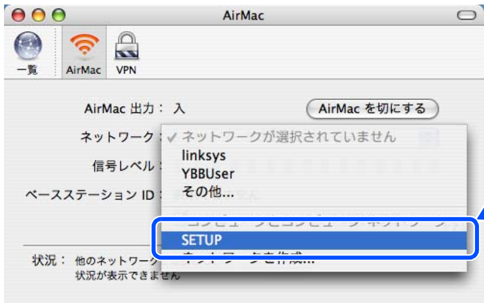
・無線設定の変更に関しては、お使いの Macintosh またはネットワークインターフェースの取扱説明書を参照してください。
・次の方法により Macintosh の無線 LAN 設定を変更してください。

1．［AirMac］アイコンから［“インターネット接続”を開く］をクリックします。

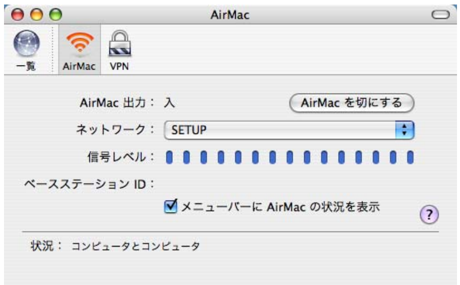




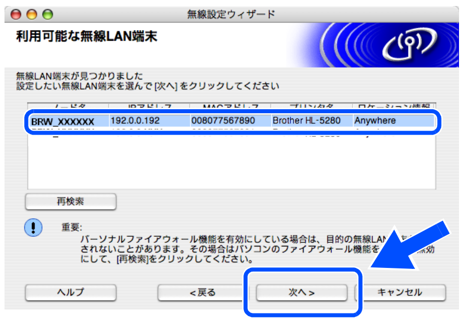
2．［ネットワーク］タブをクリックします。プルダウンメニューから［SETUP］をクリックします。



3．無線ネットワークは接続されました。



9 利用可能な無線 LAN 端末の一覧が表示されます。設定するプリンタを選び［次へ］をクリックします。

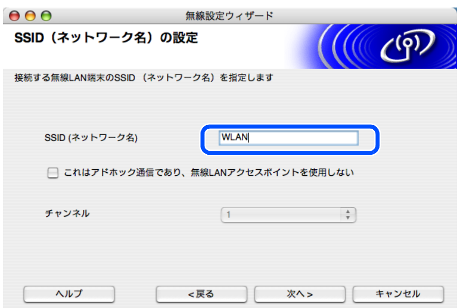


- 本機の無線 LAN インターフェイスのノード名の初期設定は”BRW_xxxxxx”（”xxxxxx” は MAC アドレス）の末尾 6 桁です。）
- パーソナルファイアウォールを使用している場合は、一時的に停止させてください。
- 一覧に何も表示されない場合は、プリンタの電源が入っていることと、ネットワークケーブルが外れていることを確認してから、［再検索］をクリックしてください。

⑩ 接続可能な無線ネットワークが表示されます。接続する無線 LAN アクセスポイントまたはアドホックネットワークを選び［次へ］をクリックします。



- ［SETUP］は本機の初期 SSID です。［SETUP］は選択しないでください。
- 一覧に何も表示されない場合は、プリンタが無線 LAN アクセスポイントの通信可能範囲内にあることを確認してから［再検索］をクリックしてください。
- 接続先の無線ネットワークが表示されない場合は、［追加］をクリックして手動で追加することができます。下記の画面に表示される［SSID（ネットワーク名）］を入力してください。



⑪ 選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされていない場合は、下記の画面が表示されます。インストールを続ける場合は［OK］をクリックし、⑬へ進んでください。



⑫ 選択したネットワークに認証や暗号によるセキュリティ設定がされている場合は、下記の画面が表示されます。ご使用の無線ネットワークの認証方式と暗号化方式に適した設定にしてください。

各設定ボックスのプルダウンメニューから「認証方式」と「暗号化方式」を選択します。次に「ネットワークキー」と「ネットワークキー (確認用)」を入力し［次へ］をクリックします。



- インデックス番号が 1 以外のネットワークキー（WEP キー）の入力が必要な場合は［詳細］をクリックします。
- ネットワークの認証方式と暗号化方式については、ネットワーク管理者に確認してください。

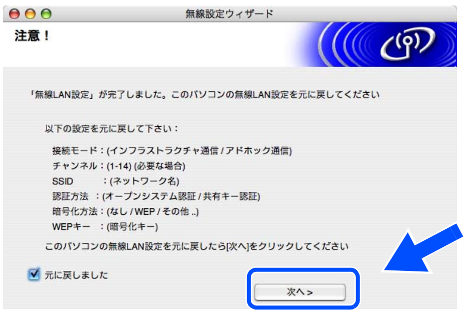
13 表示された設定内容を確認して［次へ］をクリックします。

［キャンセル］をクリックすると設定は変更されません。



・IP アドレスを変更する場合は、［IP アドレスの変更］をクリックし、必要な IP アドレスを入力します。入力後、［次へ］をクリックすると、上の画面に戻ります。

14 無線設定を、手順7で記録した設定内容に変更して、最初の状態に戻します。「元に戻しました」にチェックをして、［次へ］をクリックします。



15 ドライバのインストールが開始されます。画面の指示に従ってください。インストールが完了したら、**Macintosh** を再起動します。

注意

■ インストールの途中でキャンセルをしないでください。

16 ［移動］メニューから［アプリケーション］を選択します。



17 ［ユーティリティ］を開きます。

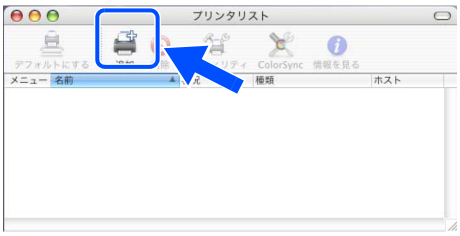


18 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

Mac OS X 10.2 をご使用の場合［プリントセンター］を開きます。



19 ［追加］をクリックします。



Mac OS X 10.4 の場合は、手順21に進みます。

20 Mac OS X 10.2.4 ～ 10.3 の場合、下記の画面の通り選択します。

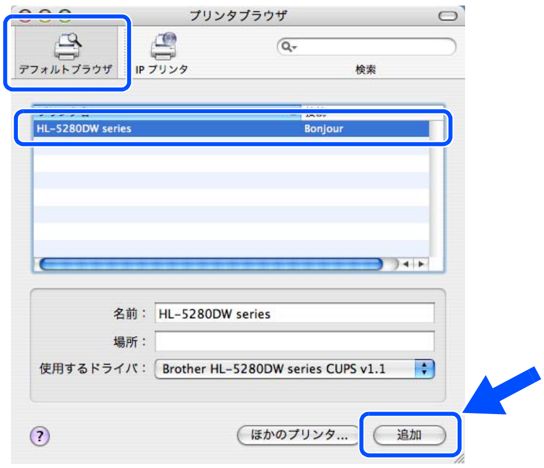


21 リストから［HL5280DW series］を選び、［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.2 ～ 10.3 の場合

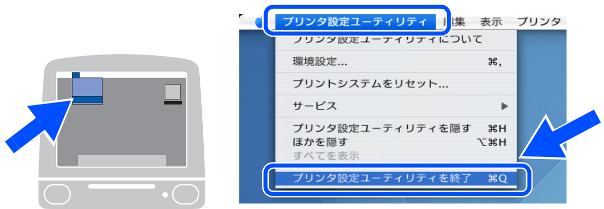


Mac OS X 10.4 以降の場合



22 ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選びます。

Mac OS X 10.2 をご使用の場合
［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選びます。



OK! これでプリンタのセットアップは完了しました。

ネットワーク管理者の方へ

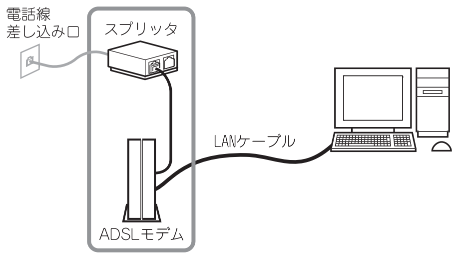
ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合

ADSL や CATV（ケーブルテレビ）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本機をネットワークケーブルで接続すると、どのパソコンからも本機をプリンタとして利用することができます。

本機を接続する前

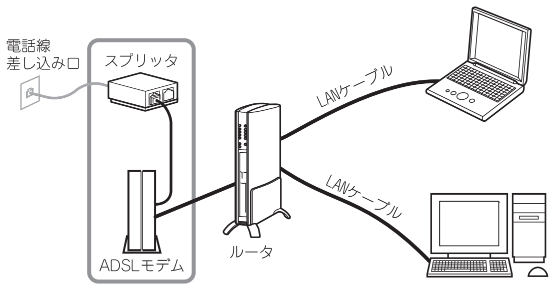
● 一般的な ADSL 環境での接続例

<パソコンが 1 台の場合>
ADSL モデムとパソコンが LAN ケーブルで接続されています。



※ お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

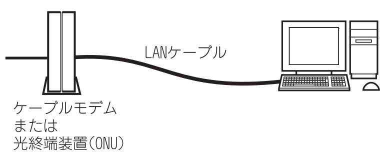
<パソコンが 2 台の場合>
複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ルータ」が導入されています。



※ お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的な CATV ／光ファイバー環境での接続例

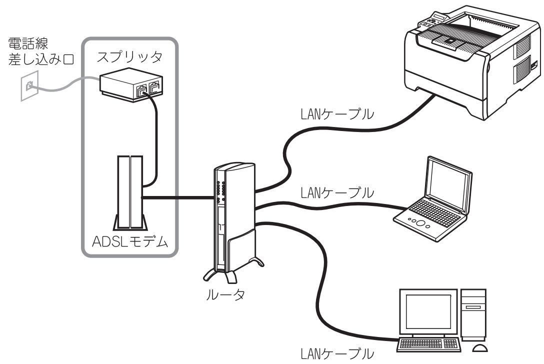
<パソコンが 1 台の場合>
ケーブルモデムまたは光終端装置（ONU）とパソコンが LAN ケーブルで接続されています。



本機を接続した後

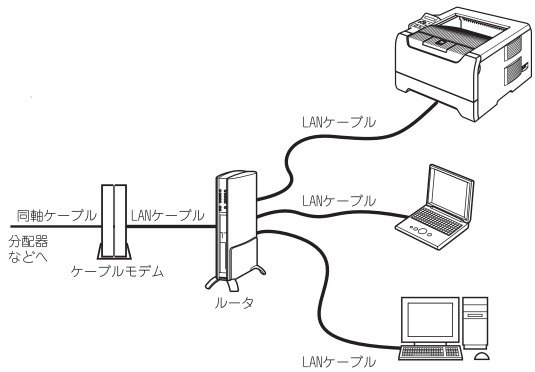
新たに LAN ケーブルを使って、本機とルータを接続します。

● 一般的な ADSL 環境での接続例

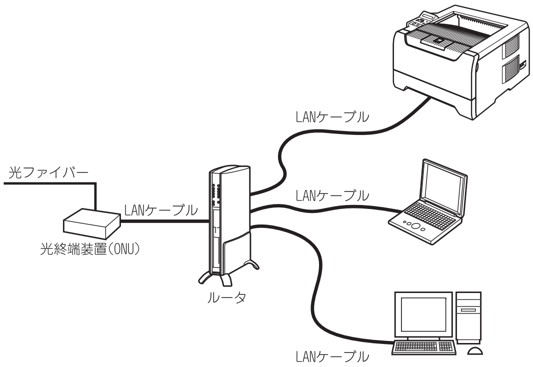


※ お使いの機器によっては、ADSLモデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的な CATV 環境での接続例



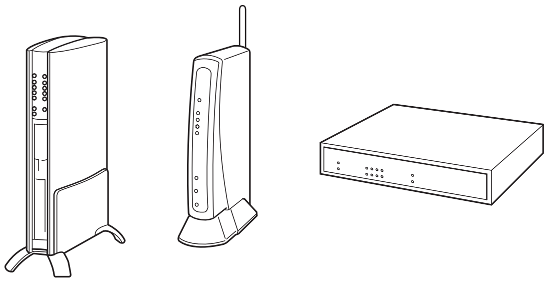
● 一般的な光ファイバー環境での接続例



ネットワーク接続に必要なものの準備

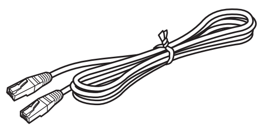
● ルータ

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。



● LAN ケーブル

本機とルータやハブと接続するのに必要です。カテゴリ 5（100BASE-TX 用）のストレートケーブルをお使いください。



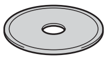
■ ルータの導入、接続方法については、お使いのルータの取扱説明書をご覧ください。

■ モデム、光終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください

BRAdmin Professional をインストールする（Windows 専用）

BRAdmin Professional は、LAN(Local Area Network) 環境でネットワーク接続された複数のプリンタを管理するソフトウェアです。ネットワークに対応しているブラザー製のプリンタやマルチファンクションセンター、また SNMP(Simple Network Management Protocol) をサポートしているブラザー製以外の製品も管理することができます。

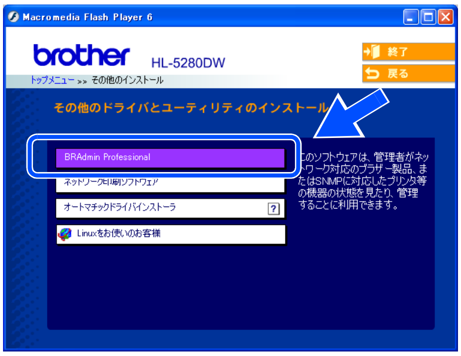
1 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。オープニング画面が自動的に現れます。画面の指示に従ってください。



2 ［その他のインストール］をクリックします。



3 ［BRAdmin Professional］をクリックします。画面の指示に従ってください。



プリントサーバーのパスワードは、ご購入時は［access］に設定されています。BRAdmin Professional ソフトウェアやウェブブラウザでお好きなパスワードに変更することができます。

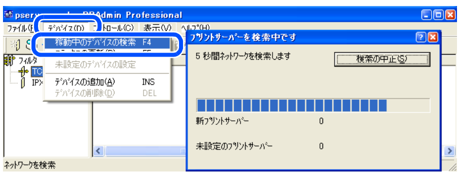
BRAdmin Professional を使って IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する（Windows 専用）

1 BRAdmin Professional を起動して、［TCP/IP］を選びます。

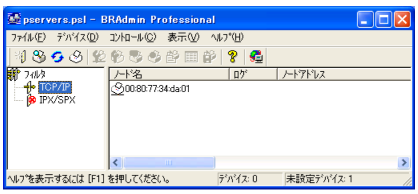


プリントサーバーのパスワードは、ご購入時は［access］に設定されています。BRAdmin Professional ソフトウェアやウェブブラウザでお好きなパスワードに変更することができます。

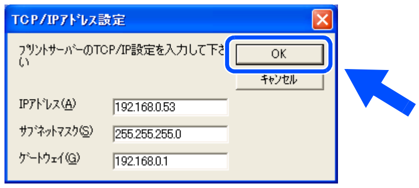
2 ［デバイス］メニューから［稼動中のデバイスの検索］をクリックします。
BRAdmin Professional が新しいデバイスを自動的に検索します。



3 新しいデバイスをダブルクリックします。



4 ［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力します。
［OK］をクリックします。

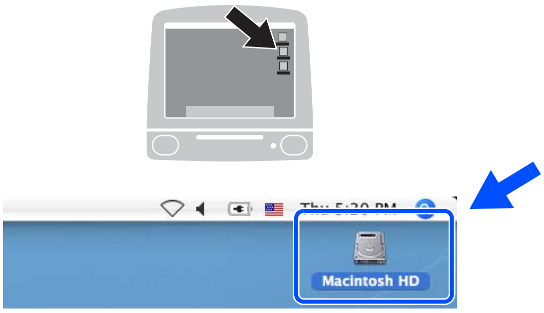


5 アドレス情報がプリンタに保存されました。

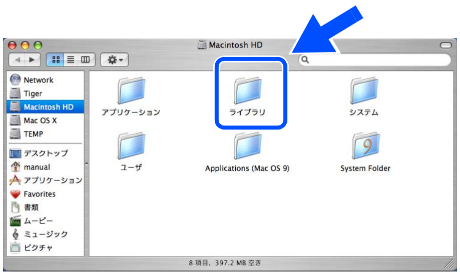
BRAdmin Light を使って IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する（Macintosh 専用）

BRAdmin Light は、Mac OS X 専用の Java アプリケーションソフトです。BRAdmin Professional（Windows 専用）のいくつかの機能をサポートした、BRAdmin 簡易アプリケーションです。
BRAdmin Light を使用することにより、ネットワーク管理や、ネットワークファームウェアのアップデートも簡単に行なえるようになります。
BRAdmin Light は、プリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。
BRAdmin Light についての詳細は「ブラザーソリューションセンター」（http://solutions.brother.co.jp/support/index.html）を参照してください。

1 デスクトップの［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。



2 ［ライブラリ］、［Printers］、［Brother］、［Utilities］の順に選択します。

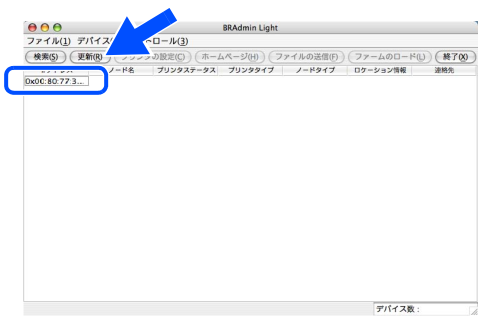


3 ［BRAdmin Light.jar］をダブルクリックして、BRAdmin Light を起動します。
BRAdmin Light が新しいデバイスを自動的に検索します。

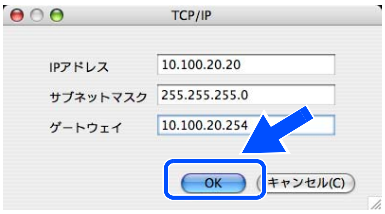
プリントサーバーのパスワードは、ご購入時は［access］に設定されています。BRAdmin Light ソフトウェアやウェブブラウザでお好きなパスワードに変更することができます。



4 新しいデバイスをダブルクリックします。



5 ［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力します。［OK］をクリックします。



6 アドレス情報がプリンタに保存されました。

ウェブブラウザで管理する

標準のブラウザで、HTTP（Hyper Text Transfer Protocol）プロトコルを使用して、プリンタの設定や管理をすることができます。

詳細は、「ネットワーク設定ガイド」の「第 5 章ウェブブラウザで管理する」を参照してください。

「ネットワーク設定一覧」を印刷する

「ネットワーク設定一覧」はネットワークの設定状況を一覧で表示したものです。操作パネルにて［+］または［−］ボタンを押して［インフォメーション］を選択し［Set］ボタンを2回押します。

ネットワーク設定を工場出荷状態に戻す

既に設定している IP アドレスやパスワードなど、すべてのプリントサーバーの情報を工場出荷状態にリセットすることができます。

ネットワークの設定をリセットするには、操作パネルにて下記の手順を行ってください。

1. ［+］または［−］ボタンを押して［ネットワーク］を選択し、［Set］ボタンを押します。
2. ［+］または［−］ボタンを押して［コウジョウリセット］を選択し、［Set］ボタンを押します。
3. 再度［Set］を押します。

この続きは…

ここまでの操作で、プリンタを使えるようにするための準備が完了しました。プリンタをお使いいただくときは、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

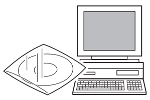
■「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」を閲覧するには

Windows の場合
パソコンにプリンタドライバをインストールすると、Windows のスタートメニューから HTML 形式の［画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）］を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-5280DW］－［画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）］を選んでください。

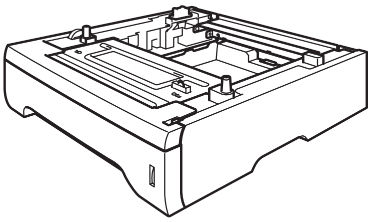
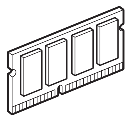
Macintosh の場合
① CD-ROM のトップメニューから［Documentation］－［Users Guide］の順にフォルダをダブルクリックします。
② HTML 形式 ：［UR_HTM70_80］フォルダをダブルクリックして、［usrjpn.html］ファイルを開いてください。
PDF 形式 ：［userjpn70_80.pdf］ファイルを開いてください。

オプション製品のご案内

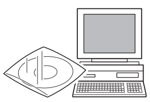
本製品に装着できるオプションです。オプションを装着することでプリンタの機能をさらに拡張してお使いいただけます。



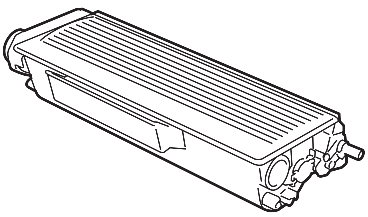
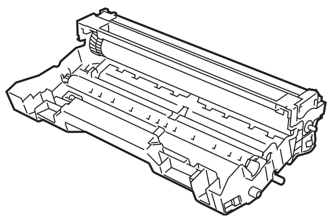
詳しくは「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「オプション製品を使う」をご覧ください。

ローワートレイユニット（**LT-5300**）	メモリ（**DIMM**）
 ※最大 2 つまで増設することができます。	 （市販品）

消耗品



詳しくは「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「メンテナンス」をご覧ください。

トナーカートリッジ　**TN-35J/TN-37J**	ドラムユニット　**DR-31J**
 印刷可能枚数：約 3,500 枚（TN-35J） 約 7,000 枚（TN-37J） （A4 印刷面積比 5% 印字時）	 印刷可能枚数：約 25,000 枚 （A4 印刷面積比 5% で連続印字時）

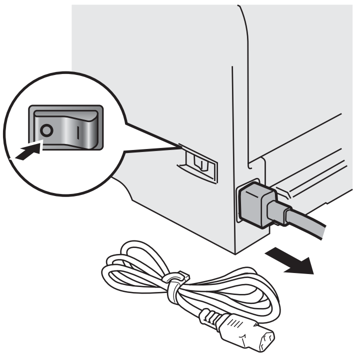
プリンタの輸送

プリンタを輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護材は開梱時に捨てずに保管してください。プリンタには相応の輸送保険を掛けてください。

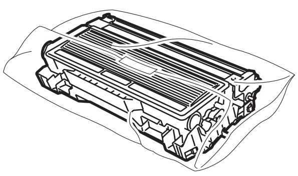
注意

- ドラムユニットおよびトナーカートリッジはプリンタから必ず取り外し、製品購入時に梱包されていたホイル袋にいれて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。

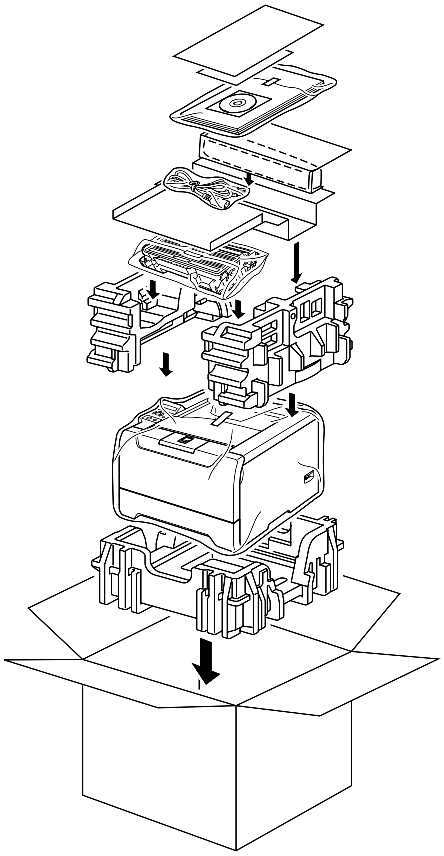
1 プリンタの電源を切り、電源コードやプリンタケーブルをプリンタ背面の電源接続部から外します。



2 ドラムユニットをプリンタから取り外します。ドラムユニットを製品に同梱のホイル袋に入れて確実に封をします。



3 梱包します。



SERVICE EXPRESS
ブラザー サービス エクスプレス

プリンタ　1 年間無償保証

ブラザープリンタは下記のアフターサービスメニューをご用意致しております。
ブラザーサービスエクスプレスは商品購入後、どなたでも受けられるサービスメニューです。

故障かな？と思ったら...

STEP 1

コールセンターへお電話ください。

お客様の商品の状態を、お電話による質疑応答により診断します。

TEL　：0120-590-382
FAX　：052-819-5904
E-mail でのお問い合わせ　：**http://www.brother.co.jp/contact/mail/index.htm**

STEP 2

修理が必要と診断された場合 48 時間以内に、故障機の回収手配。※1

事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便による故障機の回収を手配します。
お客様によるサービスセンターへの持ち込みは不要です。
※ 1　一部地域を除く

さらに！

ご希望に応じて、貸出機のサービスもご用意。※2

修理期間中にプリンタがないと困る！というお客様には、貸出機をご用意します。
宅配便手配の際にお申し付けください。
※ 2　正常作動の確認・整備をした機械

STEP 3

7 日間以内に修理品を返送。

弊社到着後、7 日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

ブラザーサービスパック

1 年間の無償保証期間“Service Express”に加え、さらに充実した保守サービスメニューをご用意しております。（有料）

サービスパック

製品購入と同時に購入して頂けるサービスプログラムです。
3 年間・4 年間・5 年間の長期保証契約ですので、割安にサービスを受けられるメリットがあります。

年間保守サービス

製品ご購入後、いつでもご契約できる 1 年単位のサービスプログラムです。

※ 各保守契約については、［出張修理］か［引取修理］を選択していただけます。
※ 年間保守サービスは、製品購入後 4 年以内かつ当社基準に適合した製品であることが条件になります。

- 上記 2 つの保守契約には、技術料／部品代が含まれます。
- 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応します。
- 引取修理は、宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送します。引取修理契約には、送料も含まれております。
- サービス提供時間：月～金（除く祝祭日、弊社休業日）9:00 ～ 17:00

各保守契約についての料金体系・サービス内容の詳細は、下記の窓口へお問い合わせください。
TEL : 052-824-3253
http://www.brother-hanbai.co.jp/brother_support/index.html

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、パソコンの画面表示やプリンタのパネルの表示について、おたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様お問い合わせ窓口】	【消耗部品のご注文窓口】
お客様相談窓口　☎ 0120-590-382 受付時間　月曜日～金曜日 9:00 ～ 20:00 土曜日・祝日 9:00 ～ 17:00 ※日曜日およびブラザーコールセンターの休日はお休みとさせて頂きます。 詳細はサポートページをご確認ください。	ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ TEL：☎ 0120-118-825 （土・日・祝日・長期休暇を除く 9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00） FAX：（052）825-0311 インターネット： **http://direct.brother.co.jp/shop/** • 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。 • 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAX にてご注文いただく場合は、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「ご注文シート」を印刷してご活用ください。

※ 取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口 ☎ 0120-590-382 」にご連絡ください。

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。
Windows 95 の正式名称は、Microsoft Windows 95 operating system です。
Windows 98 の正式名称は、Microsoft Windows 98 operating system です。
Windows 98SE の正式名称は、Microsoft Windows 98 Second Edition operating system です。
Windows 2000 Professional の正式名称は、Microsoft Windows 2000 Professional operating system です。
（本文中では Windows 2000 と表記しています。）
Windows Me の正式名称は、Microsoft Windows Millennium Edition operating system です。
Windows NT Workstation 4.0 の正式名称は、Microsoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 です。
（本文中では Windows NT と表記しています。）
Windows XP の正式名称は、Microsoft Windows XP operating system です。
Microsoft 、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple 、Macintosh は、アップルコンピュータ社の商標です。
Adobe は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your Printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

● お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
● 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年間（印刷物は 3 年間）です。

LM5957001 ④
Printed in China